過疎地域持続的発展計画目標達成状況及び令和７年度過疎計画事業実施状況

※記載のページ数は資料１のページ

令和７年度事業評価

〔Ａ〕・・・計画以上に進んでいる
〔Ｂ〕・・・計画どおりに進んでいる
〔Ｃ〕・・・計画より遅れている、未着手、未実施など

基本目標	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
地域の持続的発展のための基本目標（P17）												
総人口及び過疎地域の人口減の抑制（町全体）	実績値	鳥取県の推計人口：年報	16,055	15,942	15,880	15,705	15,526	15,442	町全体の人口は令和5年度と比較し、179人の減少となり、減少数を１年あたり118人に抑え込む目標を下回った。（引用：県HP年報）	町全体の人口は令和6年度と比較し、84人の減少となり、減少数を１年あたり118人に抑え込む目標を上回った。（引用：県HP年報）	15,462	町民生活課
	達成度			103%	103%	102%	100%	100%				町民生活課
総人口及び過疎地域の人口減の抑制（泊地域）	実績値	住基システム集計	2,281	2,384	2,320	2,244	2,207	2,122	令和5年度と比較すると37人減少し、5ヶ年の目標として、減少数を279人（1年あたり56人）に抑え込む目標値を上回った。（R.6.12町別人口統計）	令和6年度と比較すると85人減少し、5ヶ年の目標として、減少数を279人（1年あたり56人）に抑え込む目標値を上回った。（R7.12町別人口統計）	2,002	町民生活課
	達成度			119%	116%	112%	110%	106%				町民生活課
総人口及び過疎地域の人口減の抑制（東郷地域）	実績値	住基システム集計	5,298	5,445	5,372	5,293	5,286	5,202	令和5年度と比較すると7人減少し、5ヶ年の目標として、減少数を373人（1年あたり75人）に抑え込む目標値に対し、目標を上回った。（R.5.12町別人口統計）	令和6年度と比較すると84人減少し、5ヶ年の目標として、減少数を373人（1年あたり75人）に抑え込む目標値に対し、目標を上回った。（R7.12町別人口統計）	4,925	町民生活課
	達成度			111%	109%	108%	107%	106%				町民生活課
町外から町内への移住者（目標値はR3～R7の累計）	実績値	住基システム集計	2,609	471	511	443	488	481	5ヶ年の目標として、2, 640人（1年あたり528人）の移住目標に対し、移住者数は、488人となった。（R6.1.1～R6.12.31）	5ヶ年の目標として、2, 640人（1年あたり528人）の移住目標に対し、移住者数は、481人となった。（R7.1.1～R7.12.31）	2,640	町民生活課
				R3～R7累計 2,394								町民生活課
	達成度			18%	37%	54%	72%	91%				町民生活課
町外からの過疎地域の移住者（泊地域）（目標値はR3～R7の累計）	実績値	住基システム集計	244	34	43	33	33	24	5ヶ年の目標として、250人（1年あたり50人）の移住目標に対し、泊地域への移住者数は、33人となり、目標値を下回った。（R6.1.1～R6.12.31）	5ヶ年の目標として、250人（1年あたり50人）の移住目標に対し、泊地域への移住者数は、24人となり、目標値を下回った。（R7.1.1～R7.12.31）	250	町民生活課
				R3～R7累計 167								町民生活課
	達成度			14%	31%	44%	57%	67%				町民生活課
町外からの過疎地域の移住者（東郷地域）（目標値はR3～R7の累計）	実績値	住基システム集計	729	117	132	141	155	119	5ヶ年の目標として、730人（1年あたり146人）の移住目標に対し、東郷地域への移住者数は、155人となり、目標値を上回った。（R6.1.1～R6.12.31）	5ヶ年の目標として、730人（1年あたり146人）の移住目標に対し、東郷地域への移住者数は、119人となり、目標値を下回った。（R7.1.1～R7.12.31）	730	町民生活課
				R3～R7累計 664								町民生活課
	達成度			16%	34%	53%	75%	91%				町民生活課
過疎地域の出生数の現状維持（5か年度の平均出生数）	実績値	住基システム集計	40	43	37	27	29	29	過疎地域の出生数は、29人となり、5ヶ年の平均目標の41人に達しなかった。（R6.1.1～R6.12.31）	過疎地域の出生数は、29人となり、5ヶ年の平均目標の41人に達しなかった。（R7.1.1～R7.12.31）	41	町民生活課
				R3～R7平均 33								
	達成度			105%	98%	87%	83%	71%				
過疎地域の出生数の現状維持（5か年度の平均出生数・泊地域）	実績値	住基システム集計	11	9	14	3	6	9	泊地域の出生数は、6人となり、5ヶ年の平均目標の12人を下回った。（R6.1.1～R6.12.31）	泊地域の出生数は、9人となり、5ヶ年の平均目標の12人を下回った。（R7.1.1～R7.12.31）	12	町民生活課
				R3～R7平均 8								
	達成度			75%	96%	72%	67%	75%				

過疎地域の出生数の現状維持（5か年度の平均出生数・東郷地域）	実績値	住基システム集計	29	34	23	24	23	20	東郷地域の出生数は、23人となり、5ヶ年の平均目標値に達しなかった。（R6.1.1～R6.12.31）	東郷地域の出生数は、20人となり、5ヶ年の平均目標値に達しなかった。（R7.1.1～R7.12.31）	29	町民生活課
				R3～R7平均 25								
	達成度			117%	98%	93%	90%	69%				町民生活課
										令和２年から令和７年までの東郷、泊地域の出生数、移住者数は目標値に達していないが、人口については目標値を上回った。引き続き移住・定住に関する各種補助金について引き続き周知するとともに、都市圏における移住相談会でのPRを進め、移住・定住者の増加を図っていく。		

→町事業

→県事業

→国事業

２．移住・定住・地域間交流の促進、人材育成（P19）

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
１．移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(4)過疎地域持続的発展特別事業 移住・定住	**若者夫婦・子育て世代住宅支援事業** 若者夫婦・子育て世代世帯の住宅取得費の補助を行う。	湯梨浜町	地域の移住定住の推進により、人口維持に寄与する	A	A	実績：泊0件、東郷9件（事業費：5,400千円） ※全町申請件数：34件	実績：泊3件、東郷9件（事業費：7,200千円） ※全町申請件数：37件	若者・子育て世代の住宅取得の補助を行い、定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	若者・子育て世代の住宅取得の補助を行い、定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	デジタル・みらい戦略課
		移住定住住宅支援事業 県外からの移住者が、住宅を新築・購入・改修するための費用を補助			B	B	実績：1件（事業費：670千円） ※全町申請件数：3件（事業費：2,170千円）	実績：1件（事業費：384千円） ※全町申請件数：5件（事業費：3,384千円）	東郷地域で1件の申請があった。引き続き制度周知に努める。	東郷地域で1件の申請があった。引き続き制度周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		移住定住者家賃助成事業 県外からの移住者が、町内の賃貸住宅に入居する場合、家賃の一部を補助			B	B	実績：1件（事業費：50千円） ※全町申請件数：3件（事業費：94千円 ※R5交付決定分含む）	実績：1件（事業費：110千円） ※全町申請件数：7件（事業費：470千円※R6交付決定分含む）	県外からの移住者が町内の賃貸住宅に入居する場合に家賃の一部を補助を行い、定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	県外からの移住者が町内の賃貸住宅に入居する場合に家賃の一部を補助を行い、定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	デジタル・みらい戦略課
		移住者運転免許取得支援補助金 県外からの移住者が、自動車免許を取得した場合、取得費用の一部を補助			C	C	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	移住定住施策として周知を行ったが、申請が無かった。引き続き移住相談会、町ホームページなどを活用し、制度周知に努める。	移住定住施策として周知を行ったが、県外に5年以上居住していた必要があり要件が厳しいため、申請が無かった。引き続き移住相談会、町ホームページなどを活用し、制度周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		移住者運転安心支援事業 県外からの移住者が、ペーパードライバー講習を受講する場合、講習費用の一部を補助			C	C	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	移住定住施策として周知を行ったが申請が無かった。引き続き制度周知に努める。	移住定住施策として周知を行ったが、県外に5年以上居住していた必要があり要件が厳しいため、申請が無かった。引き続き制度周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		移住定住中古住宅修繕支援補助金 県外からの移住者が中古住宅の修繕をする場合、修繕に要する費用を補助			C	C	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	移住定住施策として周知を行ったが、申請が無かった。引き続き移住相談会、町ホームページなどを活用し、制度周知に努める。	移住定住施策として周知を行ったが、申請が無かった。引き続き移住相談会、町ホームページなどを活用し、制度周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		三世代同居世帯等住宅整備費助成 新たに三世代同居を目的として、住宅の新築、購入、増改築及びリフォームに要する費用を補助			C	B	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：０件（事業費：0千円）	実績：1件（事業費：509千円） ※全町申請件数：1件（事業費：509千円）	令和６年度は申請がなかったが、今後も定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができるよう制度周知に努める。	東郷地域で1件の申請があった。今後も定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図ることができるよう制度周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		住宅等仲介手数料補助金 住宅の購入や住宅用地の取得に要した仲介手数料の一部を補助			A	A	実績：5件（事業費：483千円） ※全町申請件数：12件(事業費：1,367千円）	実績：4件（事業費：313千円） ※全町申請件数：8件(事業費：776千円）	前年度より全町申請件数が減少したが、東郷・泊地区での申請が増加した。地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	前年度より全町申請件数が減少したが、東郷地域で4件の申請があった。地域を支える人材の呼び込みを図ることができた。	デジタル・みらい戦略課

		移住支援金 東京23区に在住または勤務する人が、町内に移住し、県が指定する中小企業の求人に就業又は企業支援金を受けた人に支援金を交付			C	C	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：1件（事業費：600千円）	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件（事業費：0千円）	東郷・泊地区での申請はなかった。転入市町村に5年以上定住、指定企業に5年以上継続勤務の意思があることなど対象要件が厳しい面があるが、引き続き移住定住施策として制度活用を推進する。	転入市町村に5年以上定住、指定企業に5年以上継続勤務の意思があることなど対象要件が厳しい面があるが、引き続き移住定住施策として制度活用を推進する。	**デジタル・みらい戦略課**
		住宅団地造成等支援補助金 事業者が住宅団地造成や賃貸住宅整備に要する費用を補助			C	C	実績　0件	実績　0件	先進地事例の研究や不動産業者との意見交換などをふまえ検討する。	先進地事例の研究や不動産業者との意見交換などをふまえ検討する。	**デジタル・みらい戦略課**
		結婚新生活支援事業 新婚世帯の住宅取得費の補助		本地域の少子化対策及び移住定住対策を推進し、人口維持に寄与する	C	C	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件	実績：0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件	結婚して間もない世帯が補助対象年度の2月中旬までに住宅新築・取得を行うことや所得制限など対象要件が厳しい面があるが、引き続き移住定住施策として制度活用を推進する。	結婚して間もない世帯が補助対象年度の2月中旬までに住宅新築・取得を行うことや所得制限など対象要件が厳しい面があり、交付実績は1件のみであるため、令和7年度をもって事業廃止した。	**デジタル・みらい戦略課**
		婚活支援事業 「縁結び支縁員」の活動支援、また中部地区市町と連携した婚活イベント等の開催 縁結び支援員の活動支援を行なうとともに、婚活イベントを開催			B	B	実績：成立件数0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件 婚活イベント実施回数：7事業7回（湯梨浜町から延べ22人が参加） 成立件数：当初予算見込1件に対し実績0件。	実績：成立件数0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件 婚活イベント実施回数：5事業5回（湯梨浜町から延べ12人が参加） 成立件数：当初予算見込1件に対し実績0件。	出会いの場の提供の他、個別相談やえんトリーの紹介を実施。独身男女に対し結婚につながる機会を提供することができた。	出会いの場の提供の他、個別相談やえんトリーの紹介を実施。独身男女に対し結婚につながる機会を提供することができた。	**まちづくり企画課**
		縁結び推進事業 鳥取県が運営する会員制マッチングシステム「えんトリー」の入会登録料を助成			B	C	実績：1件 ※全町申請件数：9件（事業費：90千円）	実績：0件(R7年度よりえんトリー登録料が無料となったため、入会登録料の助成がなくなった。) R7年度えんトリー新規登録者数は７人。	申込件数1件に対し補助。Ｒ７年度よりえんトリー登録料が無料となったため、今後はえんトリーが主催するイベント等の情報を発信し、婚活事業を推進する。	Ｒ７年度よりえんトリー登録料が無料となったため、町の助成が不要となった。今後はえんトリーが主催するイベント等の情報を発信したり、えんトリーへの入会を促すことで、婚活事業を推進する。	**まちづくり企画課**
		お試し住宅運営 移住希望者に暮らし体験を提供する			C	C	実績：17件34人（まつざき屋15件29人、もりた屋2件5人）	実績：17件54人（まつざき屋13件29人、もりた屋4件25人）	都市部での移住相談会、セミナー等でPRを実施したが、昨年より利用件数が伸びなかった。	都市部での移住相談会、セミナー等でPRを実施した結果、もりた屋を中心に長期滞在の利用を増やすことができた。	**デジタル・みらい戦略課**
		移住相談窓口 コーディネーターを設置し、個に応じて柔軟に相談対応する			B	B	実績：相談69組（実際に移住した実績：3組）	実績：相談53組（実際に移住した実績：0組）	都市部での移住相談会に参加したり、独自でオンライン相談会を実施したりするなど、積極的に希望者にPRすることができた。	都市部での移住相談会に参加したり、新たな相談会等を開拓するなど、積極的に希望者にPRすることができた。	**デジタル・みらい戦略課**
		空き家定住促進利活用補助金 空き家を借り上げて改修し、入居者に転貸する事業者に改修費等に要する費用を補助			B	B	実績：泊地域空き家改修1件（事業費：3,450千円）移住者1名 ※全町申請件数：1件（事業費：3,450千円）	実績：空き家改修０件	泊地区の前年度繰越事業分1件で県外者1名の移住受入が成立した。現年度分は事業者による空き家の選定、所有者との交渉に期間を要し、翌年度に繰越となった。	事業者による空き家の選定、所有者との交渉に期間を要することなどから、令和7年度をもって終了とした。	**デジタル・みらい戦略課**
人材育成		**集落づくり総合交付金**	湯梨浜町						住民間の交流や助け合いを推進し、地域共生社会の実現を進めるため、地域づくりや防犯環境の整備を支援した。アフターコロナ対策臨時交付金により、新型コロナウイルスの影響により自粛されていた活動を再開するための後押し支援を行った。	住民間の交流や助け合いを推進し、地域共生社会の実現を進めるため、地域づくりや防犯環境の整備を支援した。防犯灯設置交付金及び集落活性化事業交付金の補助利率、交付上限を見直し、世帯数が少ない集落への支援を充実させた。	**まちづくり企画課**
		自主防災組織運営交付金 各区の自主防災組織の活動等について補助を行なう。			B	B	実績：46区　交付額：1,995,500円 【内訳】 東郷：35区　交付額：1,452,000円 泊：11区　交付額：543,500円	実績：50区　交付額：　2,037,500円 【内訳】 東郷：33区　交付額：1,464,000円 泊：12区　交付額：573,500円	自主防災組織の訓練等運営を支援し、集落づくり・自主防災力の向上等を推進した。	自主防災組織の訓練等運営を支援し、集落づくり・自主防災力の向上等を推進した。	**まちづくり企画課**
		集落活性化事業交付金 各区で実施する地域の活動、運営経費の支援を行なう。			B	B	実績：49区　交付額：3,185,631円 【内訳】 東郷：35区　交付額：2,186,719円 泊：14区　交付額：998,912円	実績：50区　交付額：4,179,166円 【内訳】 東郷：36区　交付額：2,902,269円 泊：14区　交付額：1,276,897円	新型コロナの影響による事業規模の縮小等も徐々に復活していく兆しがある中、アフターコロナ対策臨時交付金の交付（本年まで）、未申請区の区長との面談、申請働きかけ等を行った。	交付上限の見直しを行ったことで、前年よりも申請額が上昇した。今後は改定に伴い、どのような変化があったか、窓口対応時等でのヒアリングを行って成果を調査していく。	**まちづくり企画課**
		地域にぎわい創出事業 地域が実施する運動会、祭りなどの経費補助			B	B	実績：4地域　交付額：1,128,937円 【内訳】 東郷：3地域　交付額：704,937円 泊：1地域　交付額：424,000円	実績：5地域　交付額：1,231,482円 【内訳】 東郷：4地域　交付額：815,482円 泊：1地域　交付額：416,000円	地域が実施する運動会、祭りなどの経費を補助した。全5地域のうち、花見地域を除く4地域が補助金申請を行い、補助金交付を実施。	地域が実施する運動会、祭りなどの経費を補助した。全地域が補助金申請を行い、補助金交付を実施。	**まちづくり企画課**
		まちづくり創造事業 まちづくりを推進する団体の活動費を助成			B	B	【実績】 ・創造事業：2団体（東郷・泊各1団体） 交付額：345,189円 ・ステップ事業：1団体（東郷）　交付額：100,000円	【実績】 ・創造事業：2団体（うち、東郷１団体） 交付額：348,000円（うち、東郷200,000円） ・ステップ事業：０	令和6年度は本事業を利用する新規団体は0であり、昨年度から引き続き同じ団体への助成を行った。 来年度以降も制度を周知し新規団体増による地域活性化を目指したい。	令和７年度は引き続き東郷地域の団体を本事業により補助を行った。 来年度以降も制度を周知し新規団体増による地域活性化を目指したい。	**まちづくり企画課**

	ボランティア団体活動助成事業 　ボランティア団体の活動費を助成			B	B	実績：12団体　交付額：540,292円 【内訳】 東郷：8団体　交付額：365,852円 泊：4団体　交付額：174,440円	実績：14団体　交付額：559,649円 【内訳】 東郷：6団体　交付額：314,383円 泊：6団体　交付額：239,165円	ボランティア団体の活動に対する補助を実施。アフターコロナにより、多くの団体が活動を再開。	令和7年度は、新たに泊地域の１団体がボランティア団体として登録をされ、本事業による補助を開始した。羽合地域の団体も含め、毎年新たにボランティア団体登録をされる団体があり、引き続き団体の活動や制度周知を行い、住民による地域活性化を推進していきたい。	**まちづくり企画課**
	地域づくり推進事業 　地域の新たな担い手育成、地域課題の解決等のためのセミナー等の開催や支援活動等の実施			B	B	【実績】 ・９集落（レークサイド、三通田、泊４、久見、泊５、泊６、松崎４、麻畑、レークタウン）に現在の活動状況を聞き取りし、集落活性化事業、自主防災組織運営事業の働きかけを行った。	【実績】 ・前年度の聞き取り調査内容から、過疎化が進む地域の自治会費負担割合が大きくなっている問題があった。負担軽減のため、過疎化が進む地域を中心に集落づくり交付金の上限や補助率の見直しを行った。	各区の抱える課題解決のための一環として、集落活性化事業や自主防災組織運営事業の活動がない集落への聞き取りを行い、集落づくり総合交付金の活用を働きかけた。集落づくり総合交付金要綱改正により、令和７年度より、防犯灯設置等交付金と集落活性化事業交付金の助成要件の拡大を実施する。	聞き取り調査より、次世代の自治会役員不足が深刻化している地域が多くあった。自治会の規模が縮小しても運営に問題をきたさないよう、今後も区長をはじめ自治会役員の負担軽減に向けた取り組みを行っていく。	**まちづくり企画課**
地域間交流	**関係人口構築事業** 　都市圏在住の小学生と保護者を招いてサマースクールを開催 　地域が必要とする人材について、首都圏等在住の人材をマッチングし課題解決を図る		関係人口を構築し生涯活躍のまちを推進する	B	B	・現地セミナー　実施回数：2回　参加者数：69人（東京26人、大阪43人） ・オンラインセミナー　実施回数：1回 参加者数：17人 ・現地ツアー　実施回数：1回　参加者数：4組14人	・現地セミナー　実施回数：2回　参加者数：46人（東京24、大阪22人） ・オンラインセミナー　実施回数：1回 参加者数：28人 ・現地ツアー　実施回数：1回　参加者数：4組9人	現地セミナー2回、オンラインセミナー1回、現地ツアー1回を実施し、関係人口の増加促進を図った。	現地セミナー2回、オンラインセミナー1回、現地ツアー1回を実施し、関係人口の増加促進を図った。	**デジタル・みらい戦略課**
	拠点施設運営事業 　移住検討者と地域住民との交流拠点施設（多世代交流センター・総合相談センター）を運営し、交流の活性化を推進			B	B	多世代交流センター利用実績：48647人 総合相談センター利用実績：5762人	多世代交流センター利用実績：49,555人 総合相談センター利用実績：5,360人	総合相談センターは前年度を上回る利用者数であった。今後もより一層、集客に向けた取り組みを促進し、利用者の増加を図りたい。	多世代交流センターは前年度を上回る利用者数であった。今後もより一層、集客に向けた取り組みを促進し、利用者の増加を図りたい。	**デジタル・みらい戦略課**
	田舎暮らし・住民交流体験ボランティア事業 　移住定住希望者が地域の行事や農作業を体験し、地域住民と交流することにより、移住定住を推進			A	A	・受入先新規登録：0件 ・体験ボランティアの受入：9件（9人）	・受入先新規登録：0件 ・体験ボランティアの受入：5件（6人）	9人の受入を実施し、町の暮らしや仕事を体験していただくことができた。受け入れ先事業者を増やしさらに制度を充実させたい。	6人の受入を実施し、町の暮らしや仕事を体験していただくことができた。受け入れ先事業者を増やしさらに制度を充実させたい。	**デジタル・みらい戦略課**
	お試し居住体験アテンド事業 　移住検討者に地域居住体験の機会を提供			B	B	アテンド実施：3件	アテンド実施：3件	3組に対しアテンドを実施し、町の暮らしや名所などを知っていただくことで、関係人口の創出を図ることができた。	3組に対しアテンドを実施し、町の暮らしや名所などを知っていただくことで、関係人口の創出を図ることができた。	**デジタル・みらい戦略課**
(5)　その他	**ふるさと人材育成奨学金支援助成金** 　県内の特定業種の企業に就職し、本町に定住する若者の奨学金返還額の一部を助成	湯梨浜町		C	B	実績：なし 新規申請者なし。	実績：新規申請者3名 　内訳　認定及び交付決定2名 　　認定のみ1名	新規申請者がなく、実績がなかったため「C」評価とした。 今後、対象者拡大するなど制度の改正を行ったり、制度の周知に努める。	新規申請者が3名（認定及び交付決定2名、認定のみ1名）あった。制度周知による実績増のため、「B」と評価。今後も引き続き制度の周知に努め、町内の定住を促進していく。	**教育総務課**
	地域活性化活動事業 　地域活性化のための地域おこし協力隊活動 　地域活性化のためのＮＰＯ法人活動支援			C	C	デジタル・みらい戦略課：空き家担当3名、イベント・情報発信担当1名	デジタル・みらい戦略課：空き家担当1名、イベント・情報発信担当1名	各隊員の業務への理解が進み。空き家の掘り起こしやイベントを積極的に実施した。4人のうち1人が10月末に任期満了で町内定住し東郷地区で起業。2人が1月末に任期途中で退任し出身地などに転出。1名が空き家担当業務を行いながら町内定住に向けた起業準備を行っている。今後は業務連携するまちづくり会社とより実効的な任用ができるよう調整し地域活性化を進める。	空き家担当1名が町内の空き家の掘り起こしやイベントを積極的に実施した。10月に最後の隊員が退任したため、今後は業務連携するまちづくり会社とより実効的な任用ができるよう調整しながら、新たな隊員の確保に努める。	**デジタル・みらい戦略課**

３．産業の振興（P24）

（１）農　　業

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
集落営農体制の維持充実（泊地域）	実績値	集落営農面積（ｈａ）	22.8	22.8	24	22	20	19	組織の構成員が減少し、その構成員分等の営農面積が前年度より減少した。機械の共同利用や共同作業等のメリットを周知して、従事者の増加、営農面積の増加を図る。	組織構成員の高齢化等により担い手農家が減少し、営農面積が前年度より減少した。機械の共同利用や共同作業等のメリットを周知して、従事者の増加、営農面積の減少を防ぐ。	25	産業振興課
	達成度			91%	96%	88%	80%	76%				
集落営農体制の維持充実（東郷地域）	実績値	集落営農面積（ｈａ）	44.8		46	37	38	36	集落営農組織が２組織解散。 組織での転作推進により、営農面積は前年度より増加した。機械の共同利用や共同作業等のメリットを周知して、従事者の増加、営農面積の増加を図る。	組織構成員の高齢化等により担い手農家が減少し、営農面積が前年度より減少した。機械の共同利用や共同作業等のメリットを周知して、従事者の増加、営農面積の増加を図る。	49	産業振興課
	達成度			0%	94%	76%	78%	74%				

安全で安心な農林基盤の整備（泊地域）	実績値	農道調査・改良面積（m）	3,541	0	0	0	0	0	農道調査・改良については、通常点検のみ実施とした。一部補修については実施した。地元の意見を確認しながら施業していきたい。	農道調査・改良については、通常点検のみ実施とした。点検の結果、町管理部分の補修は実施はなく、地元管理農道補修についても要望がなく実施はしていません。地元の意見を確認しながら施業していきたい。	3,541	産業振興課
	達成度			0%	0%	0%	0%	0%				
安全で安心な農林基盤の整備（東郷地域）	実績値	農道調査・改良面積（m）	3,028		0	0	0	0	農道調査・改良については、通常点検のみ実施とした。一部補修については実施した。地元の意見を確認しながら施業していきたい。	農道調査・改良については、通常点検のみ実施とした。地元からの報告等により部分補修を実施した。今後も、地元の意見・要望を確認しながら施業していきたい。	3,028	産業振興課
	達成度			0%	0%	0%	0%	0%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	R6	R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
２．産業の振興	(1)基盤整備農業	**農業水路等長寿命化・減災対策事業** 既存農林道網の調査及び整備を行う。	湯梨浜町		C	C	既存土地改良施設について、定期的なパトロールを実施。 東郷地区1件　堤平ため池廃止工事（R7へ繰越）	既存土地改良施設について、定期的なパトロールを実施。 東郷地区1件　堤平ため池廃止工事（R7繰越分）	町既存農林道のパトロールを実施した。損傷の少ない箇所については実施に至っていない。損傷が少ない等の理由により、優先度が低い箇所について、町管理農林道の通行量等により整備箇所の優先順位を決め計画的に実施していきたい。 また、泊地域における水路や道路について、土地改良施設に係る要望聴き取りを行い、事業実施につなげる。	町既存農林道のパトロールを実施した。損傷の少ない箇所については実施に至っていない。損傷が少ない等の理由により、優先度が低い箇所について、町管理農林道の通行量等により整備箇所の優先順位を決め計画的に実施していきたい。 また、泊地域における水路や道路について、積極的に土地改良施設に係る要望聴き取りを行い、事業実施につなげる。	産業振興課
		農地維持対策事業 基幹施設（農道、水路、橋りょう等）の維持補修			B	B	東郷地区：水路（排土・設備含む）14件、農道3件、農地（暗渠含む）3件、安全施設4件　泊地区：水路（排土・設備含む）5件、農道4件	東郷地区：水路（排土・設備含む）13件、農道3件、農地（暗渠含む）5件、安全施設1件　泊地区：水路（排土・設備含む）2件	東郷・泊地域における土地改良施設の維持補修を図った。	東郷・泊地域における水利施設などの土地改良施設の維持補修を図った。	産業振興課
		鳥獣被害総合対策事業 農作物、農業施設に対する有害鳥獣被害の被害防止対策			B	B	R6実績　有害獣駆除 イノシシ箱わな貸出し：3件　※全体3件 その他箱わな貸出：12件（延べ）　※全体15件 くくり罠貸出：3件　※全体3件 イノシシ駆除：418件※全体434件(支払分) シカ駆除：121件※全体121件(支払分) ヌートリア駆除:115件※121件(支払分) アライグマ駆除：0件（支払分）※1件 カラス駆除：2回実施　捕獲実績なし	R7実績　有害獣駆除 イノシシ箱わな貸出し4件 その他箱わな貸出：10件 イノシシ駆除：248件(支払分) シカ駆除：118件(支払分) ヌートリア駆除:115件(支払分) アライグマ駆除：0件（支払分） ハクビシン駆除：5頭（支払分） アナグマ駆除：3頭（支払分） タヌキ駆除：1頭（支払分） カラス駆除：2回実施　捕獲実績なし	被害の多い地域への対策として箱わなに加えくくり罠を貸し出すなど有害鳥獣捕獲に寄与した。	被害の多い地域への対策として箱わなに加えくくり罠の貸し出し、既存WM柵への地際対策や侵入防止柵の支援、監視カメラの設置などにより有害鳥獣捕獲に寄与した。	産業振興課
		今滝梨生産団地整備事業 北福・漆原地内に団地を整備し、平坦地栽培への移行を促進			B	B	入植者説明会により、施工内容協議等を実施。工事発注を実施。	施工内容協議等を実施。工事発注を実施。	入植者説明会を行い、計画に従い工事発注による事業を進めた。	計画に従い工事発注による事業を進めた。	産業振興課
	(4)地場産業の振興 加工施設	**活性化センターはまなす施設改修事業**			B	B	施設の維持管理のため修繕を行った。 多目的ホール空調機更新工事（7,205千円） 高圧コンデンサ取替工事（587千円） ボイラー更新工事（3,286千円）	活性化センターはまなす多目的ホールLED化工事（11,165千円）	利用者のニーズを聞き取り、各種施設管理点検で判明した指摘事項を基に、修繕箇所を抽出し、運営委員会において協議した。今後は、修繕箇所の維持管理と優先順位を決め計画的に実施していきたい。適宜、細かな修繕も実施する。	継続して、利用者のニーズを聞き取り、各種施設管理点検で判明した指摘事項を基に、修繕箇所を抽出し、運営委員会において協議した。今後は、修繕箇所の維持管理と優先順位を決め計画的に実施していきたい。適宜、細かな修繕も実施する。	産業振興課

（２）林　　業（P28）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	R4	R5	R6	R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
多目的保安林「河口城跡ふれあいの森」の再整備	実績値	再整備面積（㎡）	0	0	0	0	0	0	パトロールにより現状を把握しているが、雑木等の伐採は行えなかった。周辺の道路管理者等と連携をしながら実施に向けた検討を行う。また、竹林整備事業による実施も考えていきたい。	パトロールにより現状を把握しているが、雑木等の伐採は行えなかった。周辺の道路管理者等と連携をしながら実施に向けた検討を行う。また、森林環境譲与税を活用し、森林整備を考えていきたい。	32,000	産業振興課
	達成度			0%	0%	0%	0%	0%				

「鉢伏地区生活環境保全林」再整備	実績値	再整備面積（㎡）	0		0	0	0	0	広範囲にわたり雑木等が繁茂し、面的な施業が必要である。森林環境譲与税を活用し、計画的に面的な森林整備を行いたい。	広範囲にわたり雑木等が繁茂し、面的な施業が必要である。森林環境譲与税を活用し、計画的に面的な森林整備を行いたい。	185,000	産業振興課
	達成度			0%	0%	0%	0%	0%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	R6	R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
２．産業の振興	(1)基盤整備林業	**多目的保安林再整備事業** 多目的保安林「河口城跡ふれあいの森」再整備　雑木撤去・伐採等	湯梨浜町		C	C	パトロールを行ったが、伐採については実績なし。	パトロールを行ったが、伐採については実績なし。	パトロールを実施し、現状を把握したが、町管理農道や町道等及び民家付近の森林・竹林整備を優先的に整備しているため、多目的保安林の雑木等繁茂に対する再整備実施には至っていない。今後、他の森林・竹林整備の状況を見ながら、周辺の町道路管理者、河口城管理者等と連携をしながら実施検討する。	パトロールを実施し、現状を把握したが、町管理農道や町道等及び民家付近の森林・竹林整備を優先的に整備しているため、多目的保安林の雑木等繁茂に対する再整備実施には至っていない。今後、他の森林・竹林整備の状況を見ながら、周辺の町道路管理者、河口城管理者等と連携をしながら実施検討する。	産業振興課
		竹林整備事業 竹林の間伐等 （小浜、筒地、石脇、園、原、　宇谷地区）	その他		B	B	R6実績：【間伐搬出・林内集積】宇野地区（5,200㎡）、方地地区（1,400㎡）、園地区（5,200㎡）　【林内集積】：泊地区（1,000㎡）	R7実績：【間伐搬出・林内集積】久見地区（2,300㎡）、園地区（5,200㎡）、宇谷地区（2,700㎡）　【林内集積】：藤津地区（2,800㎡）、泊地区（3,200㎡）	県道付近や民家に近い箇所での竹林間伐を実施し、手入れのなされていない竹林の整備ができた。 引き続き竹林所有者と施工業者を繋げ、面的かつ一体的な竹林整備を実施していく。	県道付近や民家に近い箇所での竹林間伐を実施し、手入れのなされていない竹林の整備ができた。 引き続き竹林所有者と施工業者を繋げ、面的かつ一体的な竹林整備を実施していく。	産業振興課

（３）水産業（P30）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	R4	R5	R6	R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
安定した漁獲量の確保（泊地域）	実績値	漁獲量（ｔ）	190	189	165	180	105	77	漁獲量は前年より減っているが、気候変動に伴い海の環境は変化し、漁獲量は安定していない。引き続き種苗放流の支援等を継続する。	漁獲量は前年より減っている。気候変動による海の環境が変化しているため、漁獲量が安定していない。引き続き種苗放流の支援等を継続する。	210	産業振興課
	達成度			90%	79%	86%	50%	37%				
安定した漁獲量の確保（東郷地域）	実績値	漁獲量（ｔ）	78		79	72	52	51	湖内の環境整備のため、クリーン活動や覆砂事業を実施し支援を行った。また、樋門操作による塩分濃度調整も適宜実施し、稚貝の育成に取組んだ。今後、関係機関と連携し、他の実施事業と並行して、本町の支援事業を継続していく。	湖内の環境整備のため、クリーン活動や覆砂事業を実施し支援を行った。また、樋門操作による塩分濃度調整も適宜実施し、稚貝の育成に取組んだ。今後、関係機関と連携し、他の実施事業と並行して、本町の支援事業を継続していく。	120	産業振興課
	達成度			0%	66%	60%	43%	43%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
２．産業の振興	(10)過疎地域持続的発展特別事業 第１次産業	キジハタ種苗放流（栽培漁業地域支援対策事業）	湯梨浜町・鳥取県漁協	漁業経営基盤強化を図り、地域水産業の維持発展に寄与する	B	B	県漁協泊支所に対して補助を行った。（事業費:21千円）	県漁協泊支所に対して補助を行った。（事業費:21千円）	種苗単価の一部を支援し生産量増大を図った。 漁業実施主体より要望を聞き、水産物の安定供給を支援していく。	種苗単価の一部を支援し生産量増大を図った。 漁業実施主体より要望を聞き、水産物の安定供給を支援していく。	産業振興課
		サザエ、アワビ種苗放流（持続可能な栽培漁業推進事業）			B	B	放流用種苗の購入経費の補助を行った。（事業費：418千円）	放流用種苗の購入経費の補助を行った。（事業費：513千円）	放流用種苗購入費の一部を支援し、生産量増大を図った。 漁業実施主体より要望を聞き、水産物の安定供給を支援していく。また、活動要件であるウニ駆除も併せて実施していく。	放流用種苗購入費の一部を支援し、生産量増大を図った。 漁業実施主体より要望を聞き、水産物の安定供給を支援していく。また、活動要件であるウニ駆除も併せて実施していく。	産業振興課
		就業希望者の研修補助（漁業者就業者確保対策事業）			B	B	3人の研修生に対し漁業技術等を習得するための費用を補助（事業費5,597千円）。	3人の研修生に対し漁業技術等を習得するための費用を補助（事業費6,923千円）。	3名の定置網漁業研修生に対して、支援を実施できた。 今後、支援を継続し、漁業の担い手の育成を図っていく。	令和６年度からの継続１名、令和７年度４月より新規２名の定置網漁業研修生に対して、支援を実施できた。 今後、支援を継続し、漁業の担い手の育成を図っていく。	産業振興課

		省エネ型エンジン購入費補助（がんばる漁業者支援事業）			B	B	漁船用省エネ機器の整備し、漁業経営の支援を図った。（事業費1,627千円）	漁船用省エネ機器の整備し、漁業経営の支援を図った。（事業費1,467千円）	漁船用省エネ機器を整備し、支援を実施できた。令和６年度までの事業のため、他の水産支援事業を通して支援を継続する。	漁船用省エネ機器を整備し、支援を実施できた。令和６年度予算を繰越し、令和７年度に事業が終了したため、今後は他の水産支援事業を通して支援を継続する。	産業振興課
		漁船用機器購入補助（がんばる漁業者支援事業）							該当なし	該当なし	産業振興課
		輸送経費補助（がんばる漁業者支援事業）			B	B	泊～賀露間の輸送経費に対して補助を行った。（事業費：691千円）	泊～賀露間の輸送経費に対して補助を行った。（事業費：499千円）	燃油高騰対策として、輸送費コストを支援することを図った。漁業実施主体の要望を聞き、事業実施につなげる。	燃油高騰対策として、輸送費コストに対する支援を行った。漁業実施主体の要望を聞き、事業実施につなげる。	産業振興課
		みなと広場維持管理事業			B	B	みなと広場の維持管理を図った。（事業費：373千円）	みなと広場の維持管理を図った。（事業費：386千円）	引き続き施設の適切な維持管理を行う。	引き続き施設の適切な維持管理を行う。	産業振興課
		養殖用施設・機械整備補助（がんばる養殖支援事業）									産業振興課
		東郷湖覆砂事業（東郷湖漁協漁業振興補助金）			B	B	覆砂事業に対して補助を行った。（事業費：916千円）	実施なし（次回R8予定）	引き続き湖の環境整備を図り、シジミの育成につなげる。	引き続き湖の環境整備を図り、シジミの育成につなげる。	産業振興課
		東郷湖クリーンアップ事業（内水面漁場環境保全事業）			B	B	湖内の清掃活動に対して補助を行った。（事業費：741千円）	湖内の清掃活動に対して補助を行った。（事業費：561千円）	引き続き湖の環境整備を図り、シジミの育成につなげる。	引き続き湖の環境整備を図り、シジミの育成につなげる。	産業振興課

（４）商工業（P35）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
特色ある新事業の支援（泊地域）	実績値	創業、新商品開発事業者数	2	2	1	0	1	2	新事業展開（1件）の取り組みに対し補助金を交付した。地域の特色ある資源の活用を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	創業（2件）の取り組みに対し補助金を交付した。地域の特色ある資源の活用を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	3	産業振興課
	達成度			67%	33%	0%	33%	67%				
特色ある新事業の支援（東郷地域）	実績値	創業、新商品開発事業者数	2		3	1	4	2	創業（2件）、地域資源活用（2件）の取り組みに対し補助金を交付し支援した。地域の特色ある資源の活用を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	創業（1件）、販路開拓（1件）の取り組みに対し補助金を交付し支援した。地域の特色ある資源の活用を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	3	産業振興課
	達成度			0%	100%	33%	133%	67%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
２．産業の振興	(10)過疎地域持続的発展特別事業 商工業・６次産業化	**創業・特産品開発等支援事業（創業・販路開拓支援事業）**	湯梨浜町、湯梨浜町商工会	経営基盤の強化と安定化を進め、地域経済の維持発展を図る	B	B	実績：泊1件（事業費：1,432千円） 東郷2件（事業費：1,990千円） ※全町申請件数：10件	実績：泊2件（事業費：2,917千円） 東郷2件（事業費：653千円） ※全町申請件数：7件	創業者（東郷2件）、新事業展開（泊1件）の取り組みに対し補助金を交付し支援した。引き続き周知等に取り組んでいく。	創業者（泊2件、東郷1件）、販路開拓（東郷1件）の取り組みに対し補助金を交付し支援した。引き続き周知等に取り組んでいく。	産業振興課
		（地域産業資源活用事業）			B	B	実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷2件（事業費：220千円） ※全町申請件数：3件	実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：1件	東郷2件（野花梅加工品、ふるさと納税返礼品）を支援した。引き続き地域の特色ある資源の活用を推進するため周知等に取り組んでいく。	該当者なし。引き続き地域の特色ある資源の活用を推進するため周知等に取り組んでいく。	産業振興課
	企業誘致	**企業誘致事業** （企業拡充奨励金事業） （企業立地奨励金事業） （企業立地事業費補助金事業）	湯梨浜町、鳥取県		B	B	（企業拡充奨励金事業） 実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷1件（事業費：1,692千円） ※全町申請件数：1件 （企業立地奨励金事業） 実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷2件（事業費：480千円） ※全町申請件数：3件 （企業立地事業費補助金事業） 実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件	（企業拡充奨励金事業） 実績：泊1件（事業費：907千円） 東郷0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：1件 （企業立地奨励金事業） 実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷2件（事業費：631千円） ※全町申請件数：3件 （企業立地事業費補助金事業） 実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷0件（事業費：0千円） ※全町申請件数：0件	企業立地や事業規模拡充を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	企業立地や事業規模拡充を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	産業振興課

		旧東郷中学校等跡地利用推進事業	湯梨浜町	B	B	公社用地、東郷運動場等について松井酒造合名会社と売買契約を締結し、譲渡が完了した。松井酒造が旧東郷中学校跡地で行う事業の着手は令和8年度を予定している。	松井酒造合名会社から、事業開始を令和8年度からとする変更申請があり承認した。	松井酒造合名会社の事業計画の進捗状況を確認しながら円滑に事業着手できるよう、可能な範囲で事業者をサポートしていく。	松井酒造合名会社に対し、令和8年度から事業に着手できるよう、都度、進捗状況の確認と働きかけを行っていく。	まちづくり企画課
	その他	雇用確保事業 （雇用促進奨励金事業）	湯梨浜町	B	B	事業認定：泊0件 東郷3件 ※全町認定件数：4件 交付実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷2件（事業費：400千円） ※全町申請件数：3件	事業認定：泊0件 東郷0件 ※全町認定件数：0件 交付実績：泊0件（事業費：0千円） 東郷2件（事業費：400千円） ※全町申請件数：2件	事業認定3件（東郷）、奨励金の交付は2件（東郷）あり。 雇用を推進するため、町広報誌や町ホームページでの周知、ハローワーク、町商工会等関係団体を通じての制度周知に取り組んでいく。	事業認定0件、奨励金の交付は2件（東郷）あり。 雇用を推進するため、町広報誌や町ホームページでの周知、ハローワーク、町商工会等関係団体を通じての制度周知に取り組んでいく。	産業振興課

（５）観光及びレクリエーション（P37）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
地域資源を活かした観光客の誘致促進（泊地域）	実績値	「潮風の丘とまり」入込客数（人）	33,894	33,725	37,975	37,055	35,045	33,808	2月に積雪の影響で営業できない日があったが、コロナ禍と比較すると回復傾向。引き続き施設の維持管理などを適切におこない、施設の利用者増につなげていきたい。	夏休み期間の8月は熱中症アラートが何日も連続して発令される異常な高温で屋外でのレジャーが忌避されたこと、2月に積雪の影響で営業できない日があったことによる。引き続き施設の維持管理などを適切におこない、施設の利用者増につなげていきたい。	55,000	産業振興課
	達成度			61%	69%	67%	64%	62%				
地域資源を活かした観光客の誘致促進（東郷地域）	実績値	「ゆアシス東郷龍鳳閣」入込客数（人）	82,259		94,929	101,884	85,711	100,498	9～12月休館のため一時的に入込客数が減少したが、コロナ禍と比較すると回復傾向。引き続き施設の維持管理などを適切におこない、また各種イベントとタイアップを図るなど、利用者増につなげていきたい。	4月1日料金改定の影響もあったかR5年度（R6は長期休館あり）に比較してわずかに入込客数が減少したが、コロナ禍と比較すると回復傾向。引き続き施設の維持管理などを適切におこない、また各種イベントとタイアップを図るなど、利用者増につなげていきたい。	110,000	産業振興課
	達成度			0%	86%	93%	78%	91%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
		観光客受入環境整備事業 （観光施設等の整備・改修）	湯梨浜町		B	B	観光案内看板再整備事業 実績　改修2カ所（事業費：1,232千円） 田後観光看板・龍鳳閣入口看板 ※観光案内板16ケ所 観光臨時経費 実績　湯の華慈母観音湯槽修繕 （事業費：462千円） 観光案内所階段手摺設置工事 （事業費93千円）	観光案内看板再整備事業 実績　改修1カ所（事業費：244千円） JR松崎駅前観光看板改修工事 ※観光案内板16ケ所 観光臨時経費 実績　羽衣石城東屋屋根修繕 （事業費：434千円）	観光施設等の整備については、老朽観光案内看板の改修2件を実施した。また、湯の華慈母観音の湯槽修繕、観光案内所の階段手摺設置等を実施。引き続きニーズを捉えながら事業を実施する。	観光施設等の整備については、老朽観光案内看板の改修1件（松崎駅前）、羽衣石城東屋屋根の修繕を実施した。引き続きニーズを捉えながら事業を実施する。	産業振興課
		グラウンド・ゴルフのふる里公園施設整備事業 （スーパースライダー整備・改修） （コース内施設整備・改修） （公園内工作物整備・改修）			B	B	クラブハウス照明更新、公園内恐竜模型塗装、クラブハウス壁掛型放送設備取替を実施した。 （事業費　5,936千円）	スピーカー取替、恐竜模型塗装、電話設備の更新を実施した。 （事業費　1,888千円）	グラウンド・ゴルフのふる里公園について、施設の整備改修を行った。	グラウンド・ゴルフのふる里公園について、スピーカー、電話設備の改修等を実施したほか、施設の整備・改修方針を探るためサウンディング調査を実施、次年度予算へ向けての見積等を行った（査定により皆減）	産業振興課
		泊駅舎整備事業 泊駅舎の改築について、設計を行い工事に着手した									まちづくり企画課
		多目的温泉保養施設整備事業 （施設整備・改修）			B	B	非常用発電機設備蓄電池取替工事、サウナ室板材取替工事、天井改修等工事、玄関先段差解消工事　、バーデゾーン扉取替工事を実施した。 （事業費　46,874千円）	ファンコイルユニット更新工事を実施した。 （事業費　9,367千円）	Ｒ３に実施した施設調査診断結果および指定管理者との協議に基づき、施設の整備改修を行った。	Ｒ３に実施した施設調査診断結果および指定管理者との協議に基づき、ファンコイルユニット更新など、施設の整備改修を行った。	産業振興課

２．産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	松崎駅トイレ等整備事業			C	C	実績なし	実績なし	これまでは泊駅舎の建て替え工事に注力していたため、松崎駅についての検討が進んでいなかったが、今後、駅舎も含め整備を検討していく。	松崎駅舎も含め整備についてJRと協議を行ってきたが、新たに町民等によるワーキンググループが発足し、今後の松崎駅の活用方法等について検討を始めたため、方向性について結論が出ていない。	まちづくり企画課
	(10)過疎地域持続的発展特別事業 観光	観光客受入環境整備事業 （着地型観光商品造成） （各種地域振興イベントの開催） （公衆無線ＬＡＮ整備支援）	湯梨浜町、湯梨浜町観光協会、湯梨浜町商工会	受入体制の充実を図り、観光振興を推進する	C	C	【着地型観光商品造成】 新規造成は観光協会が「竹灯籠作り体験プラン」を計画中。道の駅燕趙園と協議未了につき次年度に持ち越し。 （町観光協会補助金：11,467千円）	【着地型観光商品造成】 新規造成は観光協会がR6年度に着手した「竹灯籠作り体験プラン」を8月から開始。スペースを間借りしている道の駅燕趙園レストラン営業（新規事業者は時折休業する）との調整が必要で本格稼働にはなお時間を要す見込み （町観光協会補助金：12,090千円）	【評価をCとした理由】 着地型観光商品については、町観光協会「竹灯籠つくり体験＆食事」プラン（仮称）の実現に向けて取り組んだが、中国庭園レストランの開業が遅れて令和７年度にずれ込み、年度内の実施とならなかった。また、令和５年から休止している今滝「滝床料理」プランに加え、「東郷梨選果場見学＆梨の試食」プランは選果場側の体制が整わず、令和６年度から休止となったことによる。 ※着地型観光商品：野花梅渓散策プラン、倭文神社かほり袋、縁起めぐりセット、旬のフルーツ試食プラン、宮本神社愛犬と一緒にハウオリ祈願ほか 【対策・今後の取組】 既存の着地型観光商品は東郷梨、野花梅など本町の特徴を存分に生かしたものである。観光商品の造成については観光協会が主となっているため、連携の上、既存の観光商品のブラッシュアップを図りながら、地域おこし協力隊員の活用も含めて新規商品の開発を進めていく。	【評価をCとした理由】 着地型観光商品については、R6年度に着手した町観光協会「竹灯籠つくり体験＆食事」プランが、中国庭園レストランとの調整に期間を要し8月にずれ込んでの実施となったこと、また、令和５年から休止している今滝「滝床料理」プランに加え、「東郷梨選果場見学＆梨の試食」プランは選果場側の体制が整わず、令和６年度から休止となったことによる。 ※着地型観光商品：野花梅渓散策プラン、倭文神社かほり袋、縁起めぐりセット、旬のフルーツ試食プラン、宮本神社愛犬と一緒にハウオリ祈願ほか 【対策・今後の取組】 既存の着地型観光商品は東郷梨、野花梅など本町の特徴を存分に生かしたものである。観光商品の造成については観光協会が主となっているため、連携の上、既存の観光商品のブラッシュアップを図りながら、地域おこし協力隊員の活用も含めて引き続き新規商品の開発を進めていく。	産業振興課（まちづくり企画課）
		グラウンドゴルフのふる里公園指定管理事業 （施設指定管理）	湯梨浜町、指定管理者		B	B	グラウンドゴルフふる里公園の維持管理などを指定管理者を定めて運営した。 （事業費　8,755千円）	グラウンドゴルフふる里公園の維持管理などを指定管理者を定めて運営した。 （事業費　13,040千円）	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	産業振興課
		多目的温泉保養施設指定管理業務 （施設指定管理）			B	B	町多目的温泉保養施設の維持管理などを指定管理者を定めて運営した。 （事業費　43,693千円）	町多目的温泉保養施設の維持管理などを指定管理者を定めて運営した。 （事業費　41,720千円）	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	産業振興課
		グラウンド・ゴルフ振興事業 　グラウンド・ゴルフの振興とスポーツ拠点化のため、各種イベント等を支援する。 （グラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金） 　グラウンド・ゴルフの振興とスポーツ拠点発展を目的とする大会開催を支援する。	実行委員会	地域発祥スポーツの振興により、地域の活性化と発展に寄与する	B	B	6月8日（土）・9日（日） 潮風の丘とまり 参加者　192チーム　576人 参加申込　20都府県	6月14日（土）・15日（日） 潮風の丘とまり 参加者　168チーム　672人 参加申込　23都府県	参加者576人で実施した。（チーム数192　１チーム3人） 参加申込20都府県。	参加者672人で実施した。（チーム数168　１チーム4人） 参加申込23都府県。	生涯学習・人権推進課
		（ワールドマスターズゲームズ2027関西補助金） 　グラウンド・ゴルフの振興と国際化を目的としてワールドマスターズゲームズにおいてグラウンド・ゴルフ競技の実施を支援する。			B	B	グラウンド・ゴルフ発祥地大会、国際大会、ねんりんピック鳥取大会でのPR活動を行った。	グラウンド・ゴルフ発祥地大会、国際大会等でリーフレットの配布などの大会PR活動を行った。	グラウンド・ゴルフ発祥地大会、国際大会、ねんりんピック鳥取大会で大会のPR活動やリーフレットの配布を行った。 再延期の日程が2027年5月に決定したが、実施内容については、組織委員会、県、開催地が調整を進めている。今後も継続して協議等を行い、大会開催に向けた準備を進めていく。	グラウンド・ゴルフ発祥地大会、国際大会等でリーフレットの配布などの大会PR活動を行った。 大会エントリーが始まったので（R9.2月まで）参加者の獲得と実施内容について、組織委員会、県、開催地で協議を行い、大会開催に向けた準備を進めていく。	生涯学習・人権推進課
		（グラウンド・ゴルフ国際大会補助金） 　グラウンド・ゴルフの国際化を目的として、世界各国の参加者による大会開催を支援する。			B	B	9月27日（金）・28日（土） 潮風の丘とまり 外国籍　8か国　100人 日本　94人	5月23日（金）・24日（土） 潮風の丘とまり 外国籍　7か国・地域　101人 日本　82人	海外からの参加者が、8か国から100人と増加した。、国内から94人の合わせて194人参加者により大会を開催した。 海外からの参加ができるようになったので、積極的な集客を図っていく。 2027年のＷＭＧ開催の大会ＰＲを行った。	外国籍が7か国・地域から101人と日本国籍が82人の合わせて183人の参加者により大会を開催した。大会中に2027年開催のＷＭＧ2027関西のＰＲを行った。	生涯学習・人権推進課
		（ジュニアグラウンド・ゴルフ発祥地大会補助金） 　ジュニアスポーツ振興とグラウンド・ゴルフ発祥地の振興を目的とする大会開催を支援する。			B	B	8月3日（土）開催 参加者121人	8月2日（土）開催 参加者121人	前年度に比べ参加者は少なかったものの、無事に本大会を実施することが出来た。今後も青少年へのグラウンド・ゴルフの普及、世代や地域を超えた交流推進を図っていきたい。	参加者数に大きな変化はなかった。引き続き参加者の増に向け、各所に広報やチラシの配布をはじめ、青少年のグラウンド・ゴルフの普及を行っている自治体への働きかけを行うなど、さまざまな機会をとらえPRに努めていく。	まちづくり企画課
		（ねんりんピックはばたけ鳥取２０２４大会補助金）			B		10月20日（日）・21日（月） 潮風の丘とまり 参加者　373人 44都道府県　16政令指定都市		44都道府県、16政令指定都市から373人の参加により大会を開催した。発祥地のＰＲを行った。		生涯学習・人権推進課
		（グラウンド・ゴルフ国際化推進事業）	湯梨浜町		B	B	海外で普及活動を実施したほか、海外の協会等に対する用具提供・用具販売に注力し、海外での普及を図った。	海外で普及活動を実施したほか、海外の協会等に対する用具提供・用具販売に注力し、海外での普及を図った。	R5にトップセールスを実施したマレーシア及びスペインのうち、スペインがR6国際大会に参加した。さらに、R6に新規国となるオーストラリアにトップセールスを実施し、R7国際大会の参加申込を受け付けるなど、効果が見られた。中古用具提供及び用具販売についても例年どおりの実績を上げ、順調であった。	R5にトップセールスを実施したオーストラリアから、R7国際大会に2名参加した。さらに、R7にスペインやドイツにトップセールスを実施し、R8国際大会の参加申込を受け付けるなど、効果が見られた。中古用具提供及び用具販売についても例年どおりの実績を上げ、順調であった。	デジタル・みらい戦略課

		スポーツ振興事業 （全国ベテラン卓球ゆりはま東郷大会補助金）	実行委員会	スポーツの振興により、地域の活性化と発展に寄与する。	B	B	9月7日（土）・8日（日） あやめ池スポーツセンター 団体　8府県　150人 個人　9都府県　90人	9月6日（土）・7日（日） あやめ池スポーツセンター 参加者　9府県　177人 団体戦　7都府県　147人 個人戦　9都府県　93人	団体戦は、8府県150人、個人戦は、9都府県90人の参加により大会を開催した。	団体戦は、7府県147人、個人戦は、9都府県93人の参加により大会を開催した。	**生涯学習・人権推進課**

（６）産業振興促進事項（P41）

産業振興促進区域	業種	計　画　期　間	実施主体	備考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績		Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
							R6	R7			
泊地域（旧泊村）及び東郷地域（旧東郷町）全域	製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業、旅館業（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第23条に定められているすべての業種）	泊地域　令和３年４月１日～令和８年３月３１日 東郷地域　令和４年４月１日～令和８年３月３１日			B	B	１件（東郷・旅館業）の申請があり、過疎計画の産業振興促進事項に適合していることを確認した。これにより事業者は国税（所得税・法人税）の割増償却の適用を受けることができる。	１件（東郷・旅館業）の申請があり、過疎計画の産業振興促進事項に適合していることを確認した。これにより事業者は国税（所得税・法人税）の割増償却の適用を受けることができる。	過疎地域への企業立地や事業規模拡充を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	過疎地域への企業立地や事業規模拡充を推進するため、引き続き周知等に取り組んでいく。	**産業振興課**

４．地域における情報化（P43）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
インターネット加入率の向上（泊地域）	実績値	ＴＣＣ（鳥取中央有線放送株式会社）加入率（％）	44.29	47	49	51	52	53.47	ＴＣＣによるキャンペーン等広報を行った。 引き続き制度周知を働きかけていく。	ＴＣＣによるキャンペーン等広報を行った。 引き続き制度周知を働きかけていく。	52	デジタル・みらい戦略課
	達成度			90%	94%	98%	100%	103%				
インターネット加入率の向上（東郷地域）	実績値	ＴＣＣ（鳥取中央有線放送株式会社）加入率（％）	35.90		33	34	35	35.55	ＴＣＣによるキャンペーン等広報を行った。 引き続き制度周知を働きかけていく。	ＴＣＣによるキャンペーン等広報を行った。 引き続き制度周知を働きかけていく。	40	デジタル・みらい戦略課
	達成度			0%	83%	85%	88%	89%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
３．地域における情報化	(1)電気通信施設等情報化のための施設 その他情報化のための施設	**地域ＢＷＡシステム基地局整備支援事業** 事業者による基地局の整備を支援する	湯梨浜町		C	C	実績なし。	実績なし。	事業者について、検討を促した。泊地域への整備にむけて、引き続き事業者と協議を継続する。	事業者について、検討を促した。泊地域への整備にむけて、引き続き事業者と協議を継続する。 未実施の要因としては、TCCが3町にそれぞれ2基地局ずつ整備している状態であり、3基地局目の整備の実施が難しい状態であるとのことだった。	**デジタル・みらい戦略課**
		ゆりはまネット放送整備更新事業 光ケーブル網サブセンターの機器更新			B	B	泊サブセンター放送設備更新（事業費17,270千円） センタースイッチ更新業務（泊・東郷）（事業費36,300千円）	羽合サブセンター放送設備更新（事業費37,950千円） センタースイッチ更新業務（羽合）（事業費31,350千円）	設備の耐用年数更新を実施するとともに、光通信の送信の信号レベルを１Ｇから１０Ｇ対応に機能強化した。Ｒ７は羽合サブセンターを同様の機能強化を行う。	設備の耐用年数更新を実施するとともに、光通信の送信の信号レベルを１Ｇから１０Ｇ対応に機能強化した。R6実施と同内容を羽合地区で行った。	**デジタル・みらい戦略課**

	(2)過疎地域持続的発展特別事業 その他	デジタルデバイド（情報格差）解消事業 　デジタルデバイド（情報格差）解消のため、高齢者等への情報技術習得機会の提供や、情報学習を支援		デジタル社会の推進により、快適な生活環境を提供することができ、移住及び人口維持に寄与する	B	B	１２月以降、地域おこし協力隊により羽合、東郷、泊の各地域において、個別相談及び教室を開催。	地域おこし協力隊により羽合、東郷、泊の各地域において、個別相談及び教室を開催。	欠員となっていた地域おこし協力隊が新たに１１月に着任した。欠員期間中は、令和６年１１月末まで個別相談会が開催できなかった。４月～６月は月２回のみＴＣＣの協力の元、代替開催した。１２月以降は、羽合、東郷、泊地域を毎週、１日ずつ回っており、順調に推移。令和７年度以降も引き続き実施の予定。また、地域の異世代交流による対策事業の導入を検討する。	年間を通じて、羽合、東郷、泊地域を毎週、１日ずつ巡回し、個別相談会を実施した。令和８年度以降も引き続き実施の予定。	デジタル・みらい戦略課
		ＳＮＳ活用情報発信事業 　ＬＩＮＥ公式アカウントによる効果的な行政情報発信			B	B	町主催イベントで友だち登録を斡旋するチラシ配布を実施（６イベント）。 ＬＩＮＥトップ画面のイメージ画像を季節に応じて４回更新した。	新規登録者及び積極的利用者に向けたキャンペーンを２度実施した。チラシ、町報、ＨＰによる町公式LINEの周知は引き続き実施。 ＬＩＮＥトップ画面のイメージ画像を季節に応じて４回更新した。	町公式ＬＩＮＥを構築し、住民への情報発信を強化する。R7.3末時点で、ＬＩＮＥともだち登録642名となった。今後、コンテンツを充実し、ともだち登録者数をさらに増やすように広報に努める。	町公式ＬＩＮＥを構築し、住民への情報発信を強化する。R8.3末時点で、ＬＩＮＥともだち登録1240名となった。今後、コンテンツを充実し、ともだち登録者数をさらに増やすように広報に努める。	デジタル・みらい戦略課

５．交通施設の整備、交通手段の確保（P45）

（１）交通施設の整備

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
橋りょうの延命化（泊地域）	実績値	橋りょう修繕率（%）	38.5	46.1	46.1	46.7	46.7	46.7	全15橋の中で、R2年度調査により修繕が必要な9橋の内、橋梁の損傷具合等を考慮し町内全体で計画的に補修工事を実施している。泊地域については、R6年度は工事を実施していない。 今後も老朽化等の状況を確認し、計画的に修繕を行っていく。	全15橋の中で、R2年度調査により修繕が必要な9橋の内、橋梁の損傷具合等を考慮し町内全体で計画的に補修工事を実施している。泊地域については、R7年度はつわぶき大橋に工事着手。R8年度内の完成を目指す。 今後も老朽化等の状況を確認し、計画的に修繕を行っていく。	69.2	建設水道課
	達成度		5橋／13橋	6橋／13橋	6橋／13橋	7橋／15橋	7橋／15橋	7橋／15橋			9橋／13橋	
橋りょうの延命化（東郷地域）	実績値	橋りょう修繕率（%）	24.2		35.5	56.3	58.8	61.3	全80橋の中で、R2年度調査により修繕が必要な50橋の内、橋梁の損傷具合等を考慮し町内全体で計画的に補修工事を実施している。東郷地域については、R6年度は前田橋及び方面橋の補修工事を実施。 今後も老朽化等の状況を確認し、計画的に修繕を行っていく。	全80橋の中で、R2年度調査により修繕が必要な50橋の内、橋梁の損傷具合等を考慮し町内全体で計画的に補修工事を実施している。東郷地域については、R7年度は新町橋及び妙見橋の補修工事を実施。 今後も老朽化等の状況を確認し、計画的に修繕を行っていく。	62.9	建設水道課
	達成度		15橋／62橋	0%	22橋／62橋	45橋／80橋	47橋／80橋	49橋／80橋			39橋／62橋	

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
４．交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	甲亀山線（防災） 越波対策　　Ｌ＝６１．１ｍ	湯梨浜町		B	B	R4工事完了	R4工事完了	R4工事完了。	R4工事完了。	建設水道課
		原線（防災） 落石対策　　Ｌ＝３３．６ｍ			B	B	R4工事完了	R4工事完了	R4工事完了。	R4工事完了。	建設水道課
		原線（バイパス）			C	C	進捗なし。	進捗なし。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。また、国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。また、国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。	建設水道課

		宇谷溜池線（道路延長）			C	C	進捗なし。	進捗なし。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。また、国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。また、国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。	建設水道課
		宇谷荒浜線（側溝改良）			C	B	進捗なし。	一部工事完了。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。R7年度に実施すべく予算を確保した。	延長の１／３の工事を完了。引き続き令和８年度も工事を実施する。	建設水道課
		方面高辻線（道路拡張）			C	B	進捗なし。	用地調査を実施。	現状では、緊急度の高い防災関連の道路事業を優先して実施しているため、道路新設・改良・拡幅などの事業進捗が図れていない。また、国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。	用地調査を実施。今後も国の社会資本整備総合交付金の交付状況等に応じて、工事を進めていく。	建設水道課
		埴見第２支線（道路改良）			B	B	工事着手	工事完了。	隣接する埴見第４支線を優先して実施し、R5年度に工事完了した。 埴見第２支線については、R4測量設計を完了。令和5年度地元調整を実施し同意を得た。 令和6年度から一部用地買収及び工事を実施した。 令和7年度も用地買収及び工事を実施する。	令和7年度で事業完了。	建設水道課
		冠水対策事業 （道路嵩上げ、側溝整備）			B	B	詳細設計着手。一部工事着手。	詳細設計着手。一部工事着手。	国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。 令和6年度は都計11号線外及び宇野川端線外の詳細設計に着手した。また、都計2号線の冠水対策工事を実施した。 令和7年度は設計及び工事着手を実施する予定である。	国の社会資本整備総合交付金の交付状況に道路事業の進捗が影響されるため、当該路線の現状での優先順位を示すことは困難である。 令和7年度は都計2号線の冠水対策工事を完了した。宇野川端線外の詳細設計に着手した。 令和8年度は設計及び工事を実施する予定である。	建設水道課
		地域除雪活動支援事業			B	B	実績：33区 事業費（補助金）：967,000円	実績：40区 事業費（補助金）：2,205,000円	地域が実施する除雪活動に対して、活動経費を補助した。 今後も継続して支援を実施していく。	地域が実施する除雪活動に対して、活動経費を補助した。 今後も継続して支援を実施していく。	建設水道課
		除雪機械運転手育成事業			B	B	実績：3事業所 6名 事業費（補助金）：666,000円	実績：3事業所 6名 事業費（補助金）：972,000円	除雪機械の運転に必要な資格の取得に対して、支援を行った。 今後も継続して支援を実施していく。	除雪機械の運転に必要な資格の取得に対して、支援を行った。 今後も継続して支援を実施していく。	建設水道課
		道路網再編計画調査研究 （小浜・園地区国道・ＪＲ横断） （一里浜線　宇谷延長、インターアクセス、佐美・門田バイパス等）			C	C	進捗なし。	進捗なし。	外部委託での計画調査研究を予定しているが、他の道路事業を優先するため未着手である。今後の着手時期についても現状では未定である。	外部委託での計画調査研究を予定しているが、他の道路事業を優先するため未着手である。今後の着手時期についても現状では未定である。	建設水道課
	橋りょう	橋りょう点検・修繕 泊地域　１３基 総延長　Ｌ＝２０２ｍ 東郷地域 総延長　Ｌ＝７１１ｍ			B	B	橋りょうについて点検を行った。 東郷地域の2橋の補修工事を実施した。	橋りょうについて点検を行った。 東郷地域の2橋の補修工事を実施した。 泊地域の1橋の補修工事に着手した。	泊地域1橋、東郷地域7橋の点検を実施。橋梁の損傷具合等を考慮した計画通り補修工事を実施し、R6年度は泊地域は工事を実施していない。東郷地域は２橋の補修工事を実施した。 引き続き橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な点検補修を実施する必要がある。	東郷地域11橋の点検を実施し、泊地域は計画に基づき実施していない。橋梁の補修工事は、損傷具合等を考慮して計画通り実施した。R7年度は泊地域１橋の補修工事に着手し、東郷地域は２橋の補修工事を実施した。 引き続き橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な点検補修を実施する必要がある。	建設水道課
	(10) その他	泊地下道改修　１箇所			B	B	管理者である国土交通省倉吉河川国道事務所と協議を行った。	管理者である国土交通省倉吉河川国道事務所と協議を行った。	一般国道９号泊横断地下道が老朽化しており、上屋補修について、国交省が道路施設として補修を行い、町が引継ぎ管理を行うことで協議を行った。 ワールドマスターズの開催もあり、早期の着手について依頼した。 令和４年３月議会にて道路認定済「町道地下道線」 令和７年度以降、重複管理協定、内装の補修を実施予定	一般国道９号泊横断地下道が老朽化しており、上屋補修について、国交省が道路施設として補修を行い、町が引継ぎ管理を行うことで協議を行った。 当該路線は町道認定済みであるが、国の補修が完了し協定締結後でなければ町道としての供用はしない。 令和８年度以降、重複管理協定、内装の補修を実施予定	建設水道課

（２）交通手段の確保（P49）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
バスの利用者の増（泊地域）	実績値	高齢者定期券助成人数（人）	25	19	18	14	16	18	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	30	まちづくり企画課
	達成度			63%	60%	47%	53%	60%				
バスの利用者の増（東郷地域）	実績値	高齢者定期券助成人数（人）	30		20	11	9	10	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	36	まちづくり企画課
	達成度			0%	56%	31%	25%	28%				
共助交通導入の支援（泊地域）	実績値	団体数（団体）	0	0	1	1	1	1	広報や区への説明等実施し、R4年度から1団体が実施している。今後も広報を継続し、共助交通導入へつなげていく。	広報や区への説明等実施し、R4年度から1団体が実施している。今後も広報を継続し、共助交通導入へつなげていく。	3	まちづくり企画課
	達成度			0%	33%	33%	33%	33%				
共助交通導入の支援（東郷地域）	実績値	団体数（団体）	0		0	0	0	0	泊地域では登録団体が1件あるが東郷地域では実績なし。今後も町民への周知を図る。	泊地域では登録団体が1件あるが東郷地域では実績なし。今後も町民への周知を図る。	3	まちづくり企画課
	達成度			0%	0%	0%	0%	0%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	R６評価	R７評価	実績 R6	実績 R7	R６評価の理由及び対策・今後の取組	R７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
４．交通施設の整備、交通手段の確保	(9)過疎地域持続的発展特別事業 公共交通	**生活路線バス補助** 路線バスの運行実績に応じた赤字額を町が補助	湯梨浜町	移動手段の確保及び公共交通の維持により、快適な生活環境を提供できる	B	B	バス運行事業者に対し、支援を行なった。 事業費：17,254千円（17,253,787円）	バス運行事業者に対し、支援を行なった。 事業費：21,888千円（21,887,781円）	引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	まちづくり企画課
		高齢者定期券購入費助成事業 ３カ月、６カ月、１年定期券の購入費を助成			B	B	泊地域：16人 東郷地域：9人 事業費：155千円	泊地域：18人 東郷地域：10人 事業費：192千円	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。 引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	広報ゆりはま等で周知を図り、定期購入費の補助を行った。 引き続き、交通網維持のため、支援を行なっていく。	まちづくり企画課
	その他	**共助交通支援事業** 住民相互による移動支援活動の支援・補助			B	B	原区により実施	原区により実施	原区が共助交通実施。他地区でも実施されるよう、制度周知を行う。	原区が共助交通実施。他地区でも実施されるよう、制度周知を行う。	まちづくり企画課

６．生活環境の整備（P51）

（１）水道施設

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
水道有収率の向上（泊地域）	実績値	（%）	84.7	93.25	93	94	86	88	日常監視により漏水状況等を確認したが、早期発見ができない漏水があり有収率が低下した。引き続き、漏水の早期発見・早期修繕に取り組む。	日常監視により漏水状況等を確認し、漏水の早期発見・早期修繕に努めた。引き続き、漏水の早期発見・早期修繕に取り組む。	90.0	建設水道課
	達成度		H28～R2平均	104%	103%	104%	95%	98%			R3～R7平均	
水道有収率の向上（東郷地域）	実績値	（%）	77.9		77	80	80	74	日常監視により漏水状況等を確認し、漏水の早期発見・早期修繕に努めた。引き続き、漏水の早期発見・早期修繕に取り組む。	日常監視により漏水状況等を確認したが、早期発見ができない漏水があり有収率が低下した。引き続き、漏水の早期発見・早期修繕に取り組む。	85.0	建設水道課
	達成度		H28～R2平均	0%	90%	94%	94%	87%			R3～R7平均	

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５．生活環境の整備	(1)水道施設 簡易水道	簡易水道事業 老朽管路更新事業 水源地・配水池整備事業	湯梨浜町		B	B	日常監視により漏水状況等を確認。	日常監視により漏水状況等を確認。	日常監視（水道監視システム）により漏水状況を確認し、更新管路の検討を進めた。 ※水道監視システム：各水源地等に設置し、水道配水量等を監視。	日常監視（水道監視システム）により漏水状況を確認し、更新管路の検討を進めた。 ※水道監視システム：各水源地等に設置し、水道配水量等を監視。	建設水道課

（２）下水処理施設（P52）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
下水道接続に係る水洗化率の向上（泊地域）	実績値	（%）	95.8	94.7	96.1	95.9	96.3	96.2	下水道接続の上昇に向けて、周知広報を行っていく。	下水道接続の上昇に向けて、周知広報を行っていく。	97.0	建設水道課
	達成度		R3	98%	99%	99%	99%	99%			R7	
下水道接続に係る水洗化率の向上（東郷地区）	実績値	（%）	98.5		98.5	98.5	98.7	98.8	下水道接続の上昇に向けて、周知広報を行っていく。	下水道接続の上昇に向けて、周知広報を行っていく。	99.0	建設水道課
	達成度		R3	0%	99%	99%	100%	100%			R7	

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５．生活環境の整備	(2)下水処理施設 公共下水道（特定環境保全公共下水道、農業集落排水処理事業）	・農業集落排水施設の特定環境保全公共下水道（泊浄化センター）への接続 泊浄化センターへの接続について検討を行う。	湯梨浜町		B	B	進捗無し （泊浄化センター改築工事に着手）	進捗無し （泊浄化センターの水処理施設の改築が終了）	泊浄化センターの改築設計時に施設統合を視野に入れた改築計画の検討を行った。 R6より改築工事に着手。	泊浄化センターの改築設計時に施設統合を視野に入れた改築計画の検討を行った。 R6、R7は泊浄化センターの水処理施設の改築工事を行った。汚泥処理施設をはじめ、耐震化等の改築工事を進めていく。	建設水道課
		・農業集落排水施設間の接続（施設統廃合）			B	B	川上地区と高辻地区の統廃合の事業化に向けた概要書の作成及び事業採択申請を行った	令和７年度に実施設計を着手し、管路の設計を完了。令和８年度に設備・施設の設計を完了させ、工事に着手する（～令和１０年度予定）。	令和7年度からの事業採択（国庫補助事業）に向けて補助事業申請を行い、承認を得た。 令和７年度より実施設計、工事を進めていく。	令和７年度に実施設計に着手し、管路の設計を完了。令和８年度には、管路工事に着手するとともに、設備・施設の設計を完了させ、令和１０年度までの工事完了を目指す。	建設水道課
		・特定環境保全公共下水道、公共下水道、農業集落排水処理事業の普及			B	B	未普及対策として、公共下水道東郷処理分区（旧東郷中学校跡地）周辺の下水道整備を実施。また、宅地造成に伴い特定環境保全下水道区域（園地区１件、原地区１件）、公共下水道東郷処理分区（長江地区１件、龍島地区１件）、羽合処理分区（上浅津地区１件、下浅津地区１件）の下水道汚水桝整備を実施。	特定環境保全下水道区域（原地区２件）、公共下水道東郷処理分区（長江地区１件、方地地区１件）の下水道汚水桝整備を実施。	宅地化に合わせて今後も必要に応じて継続した下水道整備を実施する。	宅地化に合わせて今後も必要に応じて継続した下水道整備を実施する。	建設水道課
	その他	特定環境保全公共下水道（泊浄化センター）、公共下水道（野花ポンプ場）の各施設、管路、各マンホールポンプ場のストックマネジメント計画策定及び実施設計に基づく改築事業 東郷池周辺内水浸水対策事業（雨水）			B	B	ストックマネジメント計画に基づき泊浄化センターの改築工事に着手。 浸水対策事業は、松崎地区の排水ポンプ場の整備に向け用地補償の契約及び工事発注を実施	ストックマネジメント計画に基づき泊浄化センターの改築工事を進めた。 浸水対策事業は、松崎地区の排水ポンプ場工事において、建築・電気設備・機械設備等の工事に着手した。	ストックマネジメント計画に基づき、耐用年数が経過する施設から計画的に改築更新事業を実施していく。現計画は令和８年度までの計画で、２期目の計画策定に取り組んでいく。 浸水対策事業については、引き続き松崎地区の排水ポンプ場建設に向けて取り組んでいく。	ストックマネジメント計画に基づき、耐用年数が経過する施設から計画的に改築更新事業を実施していく。現計画は令和８年度までの計画で、２期目の計画策定に取り組んでいく。 浸水対策事業については、引き続き松崎地区の排水ポンプ場建設工事を進め、令和８年度中の供用開始を目指す。	建設水道課
	(7)過疎地域持続的発展特別事業 生活	地方公営企業会計適用事業 資産調査、整理及び会計システム導入		システム導入により、快適な生活環境を提供できる	B	B	継続して会計システムの支援業務を実施	継続して会計システムの支援業務を実施	令和4年度に企業会計に移行して三年目を迎えたが、会計システムに係わる支援業務を継続して実施。当面は継続した支援が必要と考える。	令和4年度に企業会計に移行して四年目を迎えたが、会計システムに係わる支援業務を継続して実施。当面は継続した支援が必要と考える。	建設水道課
		小規模集合排水の管路施設台帳調製・既存公共下水道台帳システムへの移行			B	B	公共下水道台帳システムへの移行を実施。	進捗無し	公共下水道台帳システムへの移行を実施。今後、管渠更新等があれば、システムの更新も併せて行っていく。	今後、管渠更新等があれば、システムの更新を行っていく。	建設水道課

（３）ごみの減量化と処理（P54）

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５　生活環境の整備	(7)過疎地域持続的発展特別事業 生活	環境パトロール 　分別の徹底、住民との協働 　各区のごみ排出状況を確認し、分別の徹底について周知を行う。	湯梨浜町	住民の公衆衛生の向上と生活環境の保全に寄与する	B	B	取組区域　実績：0区　※全町件数：4区	取組区域　実績：3区　※全町件数：3区	Ｒ６年度は羽合地域４区を実施した。各地域において輪番で実施しているため泊地区ではR7、東郷地区ではR8に実施予定。	Ｒ7年度は泊地域3区を実施した。各地域において輪番で実施しているため、東郷地区ではR8に実施予定。	町民生活課
		生ごみ分別回収・肥料化拡大事業 　取組区域の拡大支援			B	B	取組区域　実績：7区　※全町件数：9区	取組区域　実績：7区　※全町件数：9区	新規の協力区が無かったため、今後も広報活動を実施しリサイクルへの協力を仰ぎたい。	新規の協力区が無かったため、今後も広報活動を実施しリサイクルへの協力を仰ぎたい。	町民生活課
		生ごみ処理機購入助成 　購入助成　１件２万円			B	B	実績：3件（事業費：51千円） ※全町申請件数：5件	実績：3件（事業費：58千円） ※全町申請件数：6件	泊地域1件、東郷地区において２件の補助を実施した。今後も広報活動を強化しごみ減量を促進させたい。	泊地域2件、東郷地域において1件の補助を実施した。今後も広報活動を強化しごみ減量を促進させたい。	町民生活課
	環境	不法投棄監視員・環境美化促進員の委嘱設置（地域内の巡視） １名			B	B	巡視回数　実績：72回 ※全町件数：108回	巡視回数　実績：72回 ※全町件数：108回	不法投棄監視員を泊・東郷地区担当として各１名委嘱し、月１回の巡回を実施した。環境美化促進員は４名を委嘱、泊・東郷地区において月2～3回の巡回を実施した。小型冷蔵庫等のリサイクル家電やタイヤ等の処理費のかかるものが増加傾向にあるため、今後も不法投棄と環境美化推進のため巡回を行う。	不法投棄監視員を泊・東郷地区担当として各１名委嘱し、月１回の巡回を実施した。環境美化促進員は４名を委嘱、泊・東郷地区において月2～3回の巡回を実施した。小型冷蔵庫等のリサイクル家電やタイヤ等の処理費のかかるものが増加傾向にあるため、今後も不法投棄と環境美化推進のため巡回を行う。	町民生活課
		地域清掃・海岸清掃活動支援 　ボランティア清掃活動の回収 　ごみの処分			B	B	ボランティア清掃実施回数 実績：28回　※全町件数：39回	ボランティア清掃実施回数 実績：12回　※全町件数：29回	泊地区では海岸清掃、東郷地区では東郷池周辺の清掃活動が行われた。引き続き、清掃ボランティアを支援していく。	泊地区では海岸清掃、東郷地区では東郷池周辺の清掃活動が行われた。引き続き、清掃ボランティアを支援していく。	町民生活課
		ごみ収集ステーションの設置・整備 　未設置行政区へ設置 　既存施設の整備			B	B	ゴミステーションの設置補助　実績：1件 ※全町件数：2件	ゴミステーションの設置補助　実績：0件 ※全町件数：4件	泊地区において１件の修繕に対し補助を行った。全区を対象に翌年度の新設・修繕の意向照会を実施するとともに区長会において、ごみ収集ステーション及び補助制度の説明を行っており、今後も衛生環境維持のため、制度を周知し、支援を行なう。	泊地区・東郷地区の補助はなかった。全区を対象に翌年度の新設・修繕の意向照会を実施するとともに区長会において、ごみ収集ステーション及び補助制度の説明を行っており、今後も衛生環境維持のため、制度を周知し、支援を行なう。	町民生活課

（４）消防施設（P56）

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５．生活環境の整備	(5)消防施設	消防自動車購入事業 ＣＤ－１型　１台更新	湯梨浜町		A	A	泊地域の消防団第4分団が管理している消防自動車2台のうち、登録年数が20年を超える車両は令和7年度中に廃車することが決定した。	泊地域の消防団第4分団が管理している消防自動車2台のうち、登録年数が20年を超える車両を廃車した。	泊地域の消防団第4分団が管理している消防自動車2台のうち、登録年数が20年を超える車両は令和7年度中に廃車することが決定した。 東郷地域では、第6分団の消防自動車が令和9年度中に登録年数が20年を超えることから、更新について検討する。	泊地域の消防団第4分団が管理している消防自動車2台のうち、登録年数が20年を超える車両は令和7年度中に廃車した。 東郷地域では、第6分団の消防自動車が令和9年度中に登録年数が20年を超えることから、更新について検討する。	総務課
		消防施設整備事業費補助 ホース、格納箱整備 　区の管理する消防ホース、格納箱について、整備費の補助を行う。			B	B	補助件数　延25件 （泊地域12件　東郷地域13件） ※全町件数34件	補助件数　延18件 （泊地域5件　東郷地域13件） ※全町件数26件	区の管理する消防設備について、各区からの申請に基づき補助を行った。 今後も区長会において、補助制度の紹介を行っていく。	区の管理する消防設備について、各区からの申請に基づき補助を行った。 今後も区長会において、補助制度の紹介を行っていく。	総務課
		準中型免許及び普通二輪免許取得事業補助　　５件 　消防団員の免許取得について、補助を行う			B	B	補助件数　実績：0件 ※全町件数：0件	補助件数　実績：0件 ※全町件数：0件	申請者がなかったが、引き続き団員に対して勧奨を行う。	申請者がなかったが、引き続き団員に対して勧奨を行う。	総務課

（５）公営住宅

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５．生活環境の整備	(6)公営住宅	町営住宅の維持管理 　町営住宅について設備の維持管理を行う。	湯梨浜町		B	B	町営住宅の維持管理を行った。 事業費：2,024千円	町営住宅の維持管理を行った。 事業費：2,182千円	水道、ガスの配管類やドア、床等建具の経年劣化による修繕を実施し、適正な維持管理に努めた。	水道、ガスの配管類やドア、床等建具の経年劣化による修繕を実施し、適正な維持管理に努めた。	町民生活課

		東郷地域松崎地区町営住宅建替事業			B	B	堀の内団地及び桜団地一部の解体後跡地整備を行った。 事業費：90,930千円	実績なし	堀の内団地と桜団地の一部を解体し、跡地整備を実施した。今後、堀の内団地跡地利用及び町営住宅長寿命化計画について見直しを行い、維持管理を進める。	東郷地域松崎地区町営住宅建替事業は完了済み。今後、堀の内団地跡地利用及び町営住宅長寿命化計画について見直しを行い、維持管理を進める。	町民生活課
		泊地域公営住宅の建替事業における民間活力の導入可能性調査業務 泊地域公営住宅の建替事業における民間活力の導入可能性調査を行う。			B	B	実績なし	実績なし	町営住宅長寿命化計画について見直しを行い、泊地域を含む全町営住宅の建替え、維持管理を進める。	町営住宅長寿命化計画について見直しを行い、泊地域を含む全町営住宅の建替え、維持管理を進める。	町民生活課

（６）その他

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
５．生活環境の整備	(7)　過疎地域持続的発展特別事業 生活	現金自動預け払い機（ＡＴＭ）の整備補助事業 金融機関ＡＴＭの整備について、支援を行なう。	湯梨浜町	日常生活の利便性の維持が図られる	B	B	維持管理費の一部を支援した。 ※維持管理交付金：400千円（１年度分）	維持管理費の一部を支援した。 ※維持管理交付金：400千円（１年度分）	泊支所敷地内にＡＴＭ（１基）を設置し、供用開始している山陰合同銀行に対し、維持管理費の一部を支援した。当面３年間としている供用期間が令和７年度中に終了となるが、今後も維持管理費の一部を支援することで設置の存続について協議し、過疎化が進む泊地域の地域生活の利便性を確保するとともに、地域格差の解消につなげる。	泊支所敷地内にＡＴＭ（１基）を設置している山陰合同銀行に対し、交付金として維持管理費の一部を支援した。当面３年間としていた供用期間が令和７年度中に終了を迎えたが、継続の意向を確認したため、引き続き維持管理費の一部を支援し、過疎化が進む泊地域の地域生活の利便性を確保するとともに、地域格差の解消につなげる。	町民生活課
		買物環境確保支援事業			B	B	実績：1件 ※全町申請件数：１件（泊地域） 事業費：3,000千円	実績：なし	新規の小売店に対し、予定通り補助を行った。 今後も買物環境を整えるため、近隣に店舗がない地域への新規出店を促せるよう制度周知を行っていく。	令和７年度は買物環境改善に資する小売店舗の新規出店がなく、制度利用もなかった。今後も新規出店は困難であることが予想されるが、引き続き買物環境を整えるため、近隣に店舗がない地域への新規出店を促せるよう制度周知を行っていく。	まちづくり企画課
		飲用水供給施設整備支援事業（水道法適用外） 老朽管路修繕事業 水源地・配水池修繕整備事業			B	B	飲用水供給施設整備支援事業（水道法適用外） 水源地・配水池修繕整備1件　307千円	実績なし	東郷地域の水道法適用外区域において、住民の流出や高齢化により集落機能が特に衰えている地域にあって、自己水源で生活している個人に対し、生活するうえで必要不可欠な飲用水施設の修繕のための補助事業を行った。 今後においても、必要に応じて実施する。	緊急性のある箇所がないため、R7は実績がなかった。今後においても、必要に応じて実施する。	町民生活課

７．子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進（P64）

（１）児童福祉

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
こども園の就学前入園児童数の維持（泊地域）	実績値	3月1日現在　入園児の実数（人）	92	94	93	95	89	72	入園児童数については、維持を図ることが出来た。引き続き、施設整備等を行っていく。	入園児童数については、減少傾向にあるが、引き続き地域の自然・文化等の地域資源を取り入れた特色ある教育・保育活動を実施し、地域の活性化に繋げていく。	92	子育て支援課
	達成度			102%	101%	103%	97%	78%				
こども園の就学前入園児童数の維持（東郷地域）	実績値	3月1日現在　入園児の実数（人）	190	219	197	197	197	180	入園児童数については、維持を図ることが出来た。引き続き、施設整備等を行っていく。	入園児童数については、減少傾向にあるが、引き続き地域の自然・文化等の地域資源を取り入れた特色ある教育・保育活動を実施し、地域の活性化に繋げていく。	190	子育て支援課
	達成度			115%	104%	104%	104%	95%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
６．子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	(2)認定こども園	こども園整備事業 泊地域内の２園を統合し、新たな施設を整備	湯梨浜町		C	C	【泊地域】 2園の統合について、具体的な検討は進んでいない。	【泊地域】 2園の統合について、具体的な検討は進んでいない。	人口減少の見通しから、泊地域の2園は新築統合する方針としているが、現状では、他地域からの入園が多くある。人口推移や他地域の状況を考慮しながら、統合する場合の場所や時期、規模について検討したい。 【参考】 H28：あさひ48人、わかば30人　計78人 Ｒ４：あさひ45人、わかば48人　計93人 Ｒ５：あさひ45人、わかば50人　計95人 Ｒ６：あさひ43人、わかば46人　計89人	泊地域のこども園について、人口減少・施設老朽化への対応が必要であり、今後、検討委員会等を設置して整備計画についての検討を行っていく。 【参考】 Ｒ４：あさひ45人、わかば48人　計93人 Ｒ５：あさひ45人、わかば50人　計95人 Ｒ６：あさひ43人、わかば46人　計89人 Ｒ７：あさひ33人、わかば39人　計72人	子育て支援課
		こども園施設改修事業 本地域のこども園の老朽箇所等の改修を行い、良好な保育環境を維持する			B	B	【泊地域】 あさひこども園職員室エアコン更新（1,118千円）、わかばこども園砂場パーゴラ撤去（336千円）ほか　計4件（1,803千円） 【東郷地域】 まつざきこども園遊戯室照明改修工事（2,409千円）、とうごうこども園砂場外枠修繕工事（424千円）ほか　計4件（3,644千円）	【泊地域】 あさひこども園遊戯室エアコン設置（4,840千円）、わかばこども園厨房エアコン改修（1,474千円）　ほか2件（568千円） 【東郷地域】 とうごうこども園遊戯室エアコン設置（4,334千円）、とうごうこども園複合遊具更新（2,249千円）、まつざきこども園高圧設備改修　ほか3件（2,728千円）	老朽化による緊急的な修繕や計画的な修繕、工事を実施することで、子どもたちが健やかで安心して過ごせる環境を確保し園運営を進めることができた。	施設老朽化にともなう修繕工事を計画的に実施するとともに、遊戯室へのエアコンを新設することで、子どもたちが安心して過ごせる保育環境を整備した。引き続き、遊戯室へのエアコン設置等の施設整備を継続していく。	子育て支援課
	(8)過疎地域持続的発展特別事業 その他	出産・入学・卒業祝金支給事業 第３子以降児の保護者へ出産祝金、小学校入学祝金、中学校卒業祝金を支給		出産から学校教育に至るまで一貫した切れ目のない支援をしていくことにより、子どもを安心して生み育てる環境が整備され出生数の維持が図られる	B	B	出産祝金 【泊地域】0件 【東郷地域】7件（事業費350千円） ※全町28件 入学祝金 【泊地域】3件（事業費90千円） 【東郷地域】9件（事業費270千円） ※全町35件 卒業祝金 【泊地域】3件（事業費90千円） 【東郷地域】10件（事業費300千円） ※全町31件	出産祝金 【泊地域】3件（事業費150千円） 【東郷地域】6件（事業費300千円） ※全町31件 入学祝金 【泊地域】3件（事業費90千円） 【東郷地域】6件（事業費180千円） ※全町27件 卒業祝金 【泊地域】0件 【東郷地域】7件（事業費210千円） ※全町15件	児童を養育する家庭の経済的負担の軽減を図ることができた。今後も引き続きHPや広報等で制度周知を図っていく。	児童を養育する家庭の経済的負担の軽減を図ることができた。今後も引き続きHPや広報等で制度周知を図っていく。	子育て支援課
		妊婦健康診査事業 妊婦健康診査費助成で安全で健康的な出産を支援			B	B	【泊地域】10人（事業費：576千円） 【東郷地域】33人（事業費：1,834千円） ※全町件数123人（事業費：13,475千円）	【泊地域】16人（事業費：1,096千円） 【東郷地域】37人（事業費：2,558千円） ※全町件数124人（事業費：16,200千円）	妊婦1人あたり平均約13回の健診助成を行い、妊婦の安心安全な出産を支援することができた。	妊婦1人あたり平均約13回の健診助成を行い、妊婦の安心安全な出産を支援することができた。	子育て支援課
	(9)その他	ファミリーサポートセンター事業 講習会、交流会の開催			B	B	講習会・交流会の開催 【泊地区】　サポート会員数11人 【東郷地区】サポート会員数18人 ※全庁サポート会員数：48人 研修会等を開催した。　実施回数：0回 サポートを実施した。　実施回数：4回 （泊：0回、東郷：4回）	講習会・交流会の開催 【泊地区】　サポート会員数11人 【東郷地区】サポート会員数18人 ※全庁サポート会員数：48人 研修会等を開催した。　実施回数：5回 サポートを実施した。　実施回数：18回 （泊：0回、東郷：18回）	ファミサポの利用により、保護者が安心して子育てをする環境の支援を図ることができた。泊地区と東郷地区の利用者が減少傾向にあるため、提供会員を募集するとともに、「初めてのファミサポ体験会」や「ファミサポ説明会」「ファミサポ相談会」等を実施しながら周知活動に努める。	ファミサポの利用により、保護者が安心して子育てをする環境の支援を図ることができた。近年、泊地区の利用者が無いため、提供会員を募集するとともに、「初めてのファミサポ体験会」や「ファミサポ説明会」「ファミサポ相談会」等を実施しながら周知活動に努める。	子育て支援課
		泊・東郷放課後児童クラブ事業			B	B	放課後の居場所を提供し、健全な児童の育成を支援した。 【東郷第１】登録81人　事業費10,502千円 【東郷第２】登録40人　事業費 8,907千円 【泊】　登録67人　事業費 8,902千円	放課後の居場所を提供し、健全な児童の育成を支援した。 【東郷第１】登録85人　事業費12,148千円 【東郷第２】登録43人　事業費 9,760千円 【泊】　登録83人　事業費 9,701千円	安心して児童が過ごせる放課後の居場所を提供し、保護者の子育てと仕事の両立支援をすることができた。	安心して児童が過ごせる放課後の居場所を提供し、保護者の子育てと仕事の両立支援をすることができた。	子育て支援課
		子育て支援センター事業 育児相談、親子交流、保健相談 子育て支援センターの運営を図る			B	B	子育て支援センターの運営に努めた。 【泊地域】泊支援センター開設日数：16日 親子交流会：1回　育児相談：1回 【東郷地域】 東郷支援センター開設日数：39回 親子交流会：5回	子育て支援センターの運営に努めた。 【泊地域】泊支援センター開設日数：12日 【東郷地域】 東郷支援センター開設日数：34回 親子交流会：5回	R6年度は泊支援センターを月1～2回程度、東郷支援センターを月2回程度開所できた。町内全地域で未就園の親子が安心して過ごせる場所を提供し、利用者同士の交流を深めることができた。また、育児の悩みを共有しながら育児支援を図ることができた。	R7年度は泊支援センターを月1回程度、東郷支援センターを月2回程度開所できた。町内全地域で未就園の親子が安心して過ごせる場所を提供し、利用者同士の交流を深めることができた。また、育児の悩みを共有しながら育児支援を図ることができた。	子育て支援課

		家庭子育て支援事業						申請件数(R6.4.1～R7.3.31)： 【泊地域】7件　事業費：1,662千円 【東郷地域】20件　事業費：4,085千円 ※全町件数：90件	申請件数(R7.4.1～R8.3.31)： 【泊地域】6件　事業費：1,243千円 【東郷地域】17件　事業費：3,545千円 ※全町件数：84件	家庭子育て支援事業給付金の支給により、低年齢児の家庭で子育てを選択する契機となり、経済的支援に繋がったと考える。	家庭子育て支援事業給付金の支給により、低年齢児の家庭で子育てを選択する契機となり、経済的支援に繋がったと考える。	**子育て支援課**
		多子世帯保育料無償化 こども園等へ入園する第３子以降及び第１子と同時入所の第２子（所得要件あり）の保育料を無償化				B	B	保育料無償：「泊地域　9人　事業費：2,315千円」「東郷地域　25人　事業費6,313千円」※全町件数：79人	保育料無償：「泊地域　10人　事業費：2,784千円」「東郷地域　26人　事業費5,436千円」※全町件数：83人	こども園に通う第3子以降、所得要件を満たす第2子の保育料について、無償化を行い、子育てを行う家庭の経済的負担を軽減することができた。	こども園に通う第3子以降、所得要件を満たす第2子の保育料について、無償化を行い、子育てを行う家庭の経済的負担を軽減することができた。	**子育て支援課**
		児童虐待防止ネットワーク整備事業 ゆりはますこやかライン（休日夜間電話相談）の実施				B	B	利用者数（件数）：【泊地域：0人】【東郷地域：0人】　事業費：22千円（電話料金）　※全町件数：0件	利用者数（件数）：【泊地域：0人】【東郷地域：0人】　事業費：22千円（電話料金）　※全町件数：1件	子育て相談窓口として、24時間電話相談を実施している。子育て相談は子育て支援課直通にかけてこられる事が多く、実績はない。	子育て相談窓口として、24時間電話相談を実施している。電話での子育て相談は子育て支援課直通にかけてこられる事が多く、R7年度実績は1件。	**子育て支援課**
		母子手帳アプリ情報配信サービス 妊娠～子育て中の世代に対し子育てに関する情報配信・相談を行う。				B	B	利用者数（件数）：把握できない 事業費：　528千円　※全町件数：715人	利用者数（件数）：把握できない 事業費：　528千円　※全町件数：787人	妊娠中から子育て中の方に活用を促しており、情報発信に努めることができた。今後も、保護者に役立つ子育てに関する情報発信を行っていく。	妊娠中から子育て中の方に活用を促しており、情報発信に努めることができた。今後も、健診や予防接種等子育てに関する情報発信を行っていく。	**子育て支援課**
		産前産後支援事業 産前産後の妊産婦を対象に心身のケアや家事援助等の支援を行う				B	B	・デイサービス型：東郷１件（全数5件） （事業費　13千円） ・宿泊型：０件（全数３件） ・訪問型：０件（全数８件） ・ヘルパー派遣：０件（全数０件）	・デイサービス型：0件（全数25件） ・宿泊型：東郷2件（全数7件） ・訪問型：東郷2件（全数7件） ・ヘルパー派遣：０件（全数3件）	産後ケア事業の利用により、産婦の心身のケアや不安の解消を図った。今後も医療機関、関係機関と情報共有を行い、心身の不調が軽度のうちに利用してもらえるようにしていく。	産後ケア事業の利用により、産婦の心身のケアや不安の解消を図った。今後も医療機関、関係機関と情報共有を行い、心身の不調が軽度のうちに利用してもらえるようにしていく。	**子育て支援課**
		乳児家庭全戸訪問事業 生後４カ月までの乳児のいる家庭を訪問し、必要な情報を提供を行った。				B	B	訪問件数：泊4件、東郷19件 ※全町件数：108件	訪問件数：泊12件、東郷27件 ※全町件数：124件 出生126人中2名は里帰りのため県外の自治体で訪問	乳児のいる家庭を訪問し、必要な情報提供や保護者の育児不安の解消に努めた。訪問を通してその後の支援の必要性も確認し、必要な支援につなげていく。	乳児のいる家庭を訪問し、必要な情報提供や保護者の育児不安の解消に努めた。医療機関等と情報共有し、訪問を通してその後の支援の必要性も確認し、必要な支援につなげていく。	**子育て支援課**
		乳児健診事業 ３～４カ月児、９～１０カ月児の乳児健診を医療機関へ委託実施				B	B	健診件数：泊9件、東郷：55件 ※全数件数：２４７人	3～4カ月　健診件数：泊6件、東郷：20件 ※全数件数：106人 9～10カ月　健診件数：泊2件、東郷：21件 ※全数件数：101人	健診による疾病の早期発見や子育て不安の強い保護者に対して支援ができるよう、健診を実施した。受診率100%を目標に、訪問時や健診時の声掛けや個別での声かけを行っていく。	健診による疾病の早期発見や子育て不安の強い保護者に対して支援ができるよう、健診を実施した。受診率100%を目標に、新生児訪問時や健診時の声掛けや個別での声かけを行っていく。	**子育て支援課**
		乳幼児健診事業 ６カ月児健診等各種健診を実施				B	B	健診件数：泊５件、東郷：１６件 ※全数件数：１１２人	健診件数：泊4件、東郷：25件 ※全数件数：116人	健診による疾病の早期発見や子育て不安の強い保護者に対して支援ができるよう、健診を実施した。受診率100%を目標に、訪問時や健診時の声掛けや個別での声かけを行っていく。	健診による疾病の早期発見や子育て不安の強い保護者に対して支援ができるよう、健診を実施した。受診率100%を目標に、新生児訪問時や健診時の声掛けや個別での声かけを行っていく。	**子育て支援課**
		病児・病後児保育事業 病気療養中又は病気回復期の児童を保育し、保護者の就労と子育ての両立を支援				B	B	病児保育延べ利用件数：泊5件、東郷23件 ※全町件数：47件 病後児保育：利用実績なし 【キッズケアポノ（R7.1～）：病児保育】 泊0件、東郷10件　※全町件数：28件	病児保育延べ利用件数：泊7件、東郷15件 ※全町件数：70件 病後児保育：利用実績なし 【キッズケアポノ：病児保育】 泊6件、東郷47件　※全町件数：164件	子の看護のための休暇が取得できない保護者の、仕事と子育てを両立させる手段として定着してきている。	町内に新たに病児保育施設を開設し、子の看護のための休暇が取得できない保護者の、仕事と子育てを両立させる手段としてより定着してきている。	**子育て支援課**

（２）社会福祉（P68）

目標指数	**指標**	**算出根拠等**	**参考（R2）**	**実績**							**目標値（R7）**	担当課
				R3	**R4**	**R5**	**R6**	**R7**	**令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針**	**令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針**		
認知症サポーターの養成人数（泊地域）	実績値	0（人）	329	343	343	343	343	343	令和6年度の実績はなく、令和7年サポーター数目標500人に対し、343人のまま増加はなかった。令和7年度は各地区での研修会の開催を推進する。	令和7年度の実績はなく、令和7年サポーター数目標500人に対し、343人のまま増加はなかった。令和8年度は各地区での研修会の開催を推進する。	500	福祉課
	達成度			69%	69%	69%	69%	69%				

認知症サポーターの養成人数（東郷地域）	実績値	31（人）	736		767	797	797	797	各地区の人権推進委員に呼びかけを行い、１地区養成講座を開催することができた。令和7年度は各地区での開催を推進する。	令和7年度の実績はなかった。開催は1地区とその他は介護事業所と職員へ開催を行った。令和8年度は各地区での開催を推進する。	1,000	福祉課
	達成度			0%	77%	80%	80%	80%				
地区集会所、公民館のバリアフリー改修（泊地域）	実績値	（か所数）	2	0	0	1	1	1	区長会等で制度周知を図ったが、Ｒ6年度は泊地区で実施した地区はなかった。今後も制度周知を継続する。	区長会等で制度周知を図ったが、Ｒ7年度は泊地区で実施した地区はなかった。今後も制度周知を継続する。	4	福祉課
	達成度			0%	0%	25%	25%	25%				
地区集会所、公民館のバリアフリー改修（東郷地域）	実績値	（か所数）	11		1	1	1	1	区長会等で制度周知を図ったが、Ｒ6年度は東郷地区で実施した地区はなかった。今後も制度周知を継続する。	区長会等で制度周知を図ったが、Ｒ7年度は東郷地区で実施した地区はなかった。今後も制度周知を継続する。	16	福祉課
	達成度			0%	6%	6%	6%	6%				
あいサポート研修実施地区（泊地域）	実績値	（地区数）	3	0	0	1	1	1	令和6年度は、泊地域において研修会の実施はなかった。今後も継続して周知啓発を図る。	令和７年度は、泊地域において研修会の実施はなかった。今後も継続して周知啓発を図る。	6	福祉課
	達成度			0%	0%	17%	17%	17%				
あいサポート研修実施地区（東郷地域）	実績値	（地区数）	4		2	2	2	2	令和6年度は、東郷地域で研修実施した地区はなかった。今後も継続して周知啓発を図る。	令和７年度は、東郷地域で研修実施した地区はなかった。今後も継続して周知啓発を図る。	8	福祉課
	達成度			0%	25%	25%	25%	25%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
	(5)障害者福祉施設	**地域活動支援センター** 障害者総合支援法の施行により、市町村が実施主体となる地域生活支援事業の必須事業。保健福祉センターつわぶき荘内に、障がい者等の創造的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進を図るために地域活動支援センターを設置し、障がい者等の地域生活支援の促進を図る。	湯梨浜町	町が事業所として町社協が運営する「みんなの家」を指定	B	B	実績：泊地域2人（事業費：1,673千円）、東郷地域4人（事業費：4,012千円）　※全町申請件数：8人、6,866千円	実績：泊地域2人（事業費：1,994千円）、東郷地域4人（事業費：2,840千円）　※全町申請件数：9人、6,038千円	泊地域2人、東郷地域4人の対象者に対し、障がいのある方の地域生活支援を実施することができた。	泊地域2人、東郷地域4人の対象者に対し、障がいのある方の地域生活支援を実施することができた。	福祉課
	(8) 過疎地域持続的発展特別事業 その他	**老人福祉センター・デイサービスセンター指定管理事業** （施設指定管理）			B	B	町老人福祉センター及びデイサービスセンターの維持管理などを指定管理により運営した。 （事業費 5,878千円）	町老人福祉センター及びデイサービスセンターの維持管理などを指定管理により運営した。 （事業費 5,878千円）	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	利用者の利便性向上及び経費縮減のため、引き続き指定管理者による適切な施設管理を行っていく。	福祉課
		介護予防・日常生活支援総合事業			B	B	全町実績：筋トレ(延べ1028人) ミニデイ(延べ419人) 一般介護予防教室（延べ1062件） （事業費：32,481千円）	全町実績：筋トレ(延べ1033人) ミニデイ(延べ666人) 一般介護予防教室（延べ981件） （事業費：36,702千円）	前年度より利用者数が増加している事業減少している事業がある。 （筋トレ・脳トレ・ミニデイ等11事業）	前年度より利用者数が増加している事業、減少している事業がある。令和８年度から新規事業を計画する。 （筋トレ・脳トレ・ミニデイ等11事業）	福祉課
		高齢者及び障がい者住宅改良助成事業 **（総合福祉課）**			B	B	障がい者の住宅改良について制度周知を行った。 実績：0件（事業費：0千円）　※全町申請件数：0件	障がい者の住宅改良について制度周知を行った。 実績：0件（事業費：0千円）　※全町申請件数：1件　666千円	令和6年度は、泊・東郷地区では障がい者については該当なし。HPを更新し、周知を行った。	令和7年度は、泊・東郷地区では障がい者については該当なし。HPを更新し、周知を行った。	福祉課
		高齢者及び障がい者住宅改良助成事業 **（長寿福祉課）**			B	B	高齢者居住環境整備事業 実績 1件（申請総数 2件） 事業費 375,300円（総事業費 1,718,579円） 助成額 250,000円（総助成額 783,000円	高齢者居住環境整備事業 実績 2件（申請総数 2件） 事業費 計776,858円 助成額 計517,000円	令和6年度は、泊・東郷地区で高齢者について1件事業実施、広報等については実施できた。	2件の申請（実績）があり、高齢者を介護する家族の負担軽減を図ることができた。	福祉課
		包括的支援事業（地域包括支援センターの運営） 総合相談 介護予防ケアマネジメント			B	B	全町実績：総合相談（251件） 全町実績：介護予防ケアマネジメント（248件）（事業費1,074千円）	全町実績：総合相談（340件） 全町実績：介護予防ケアマネジメント（339件）（事業費1,361千円）	総合相談については、介護保険申請や認知症を含む介護予防の相談が多くあり、適切にサービス利用や医療機関へつながるように支援を行うことができた。ケアマネジメントについては、自立支援を目標にケアマネジメントを行うことができた。	総合相談については、介護保険申請や認知症を含む介護予防の相談が多くあり、適切にサービス利用や医療機関へつながるように支援を行うことができた。ケアマネジメントについては、自立支援を目標にケアマネジメントを行うことができた。	福祉課

６．子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	(9)その他	重度障がい者等タクシー料金助成事業 高齢者タクシー料金助成事業			A	A	実績：214件（泊85件、東郷129件） （事業費1,622千円） 全町実績：418件 （事業費3,160千円）	実績：232件（泊88件、東郷144件） （事業費1,755千円） 全町実績：441件 （事業費3,380千円）	令和6年度より、対象者を65歳以上と改め、運転免許を所持していても要介護3以上の認定を受けている場合は助成対象とした結果、令和5年度と比べ申請件数は前年度比約14%増となり、使用率も令和5年度の約66%から72%と増加した。	令和6年度と比べ申請件数は前年度比約5.5%増となったが、使用率は令和6年度の約72%から70%に減少した。今後は利用できるタクシー会社を増やしたり、タクシーチケットの配布枚数を増やし、制度の見直しを行う。	福祉課
		難聴高齢者補聴器購入費助成事業			B	B	実績：4件（泊1件、東郷3件） （事業費：120千円） ※全町実績：14件 （事業費420千円）	実績：11件（泊4件、東郷7件） （事業費：330千円） ※全町実績：28件 （事業費840千円）	令和6年度は全町で14名の申請があった。申請件数が減少傾向であるので、広報活動にさらに力を入れて、より多くの方に利用していただけるようにする。	令和7年度は全町で28名の申請があり、昨年度より大幅に増加している。今後もTCC文字放送、町報等による広報活動を続けて多くの人に利用していただけるようにする。	福祉課
		小地域拠点集会所等バリアフリー事業			B	B	実績：泊地域0件（事業費：0千円）、東郷地域0件（事業費：0千円）　※全町申請件数：0件、0千円	実績：泊地域0件（事業費：0千円）、東郷地域0件（事業費：0千円）　※全町申請件数：0件、0千円	東郷地域および泊地域について該当なし。今後も継続して周知啓発に取り組む。	東郷地域および泊地域について該当なし。今後も継続して周知啓発に取り組む。	福祉課
		重度障がい者等タクシー料金助成事業			B	B	実績：泊地域3件（事業費：39千円）、東郷地域7件（事業費：71千円）　※全町申請件数：16件、122千円	実績：泊地域2件（事業費：27千円）、東郷地域5件（事業費：57千円）　※全町申請件数：13件、124千円	泊地域3件、東郷地域7件の申請があり、重度障害者のタクシー利用料金助成を行うことができた。今後も継続して周知啓発に取り組む。	泊地域2件、東郷地域5件の申請があり、重度障害者のタクシー利用料金助成を行うことができた。今後も継続して周知啓発に取り組む。	福祉課
		中山間地域買物支援事業 中山間地の買物支援事業者に対し、支援を行なう。			B	B	実績：なし	実績：なし	東郷、泊地域で移動販売を行っている事業者はあるが、令和５年度で３年間の交付期限が終了。今後も買い物困難地域における買い物環境の改善を図り、住民が中山間地域で安心して暮らすための環境づくりを推進していきたい。	東郷、泊地域で移動販売を行っている事業者はあるが、令和５年度で３年間の交付期限が終了。今後も買い物困難地域における買い物環境の改善を図り、住民が中山間地域で安心して暮らすための環境づくりを推進していきたい。	まちづくり企画課
		社会福祉協議会への運営支援			B	B	社会福祉協議会への支援を行なう。　事業費：24,385千円　※全町分	社会福祉協議会への支援を行う。 人件費：21,117千円　※全町分 施設修繕費：117千円	地域福祉に係る人件費等について補助することにより、地域福祉の推進に資することができた。	地域福祉に係る人件費及び施設修繕費を補助することにより、地域福祉の推進に資することができた。	福祉課
		老人福祉センター・デイサービスセンター施設整備事業 （施設整備・改修）			B	B	老人福祉センター浴室改修 事業費 2,044,900円 デイサービスセンタートイレ改修 事業費 781,000円	施設調査 2,189,000円 デイサービスセンター空調更新 9,361,000円 デイサービスセンター室外機撤去 1,826,000円	老人福祉センターの浴室の床の補修及びデイサービスセンターの多目的トイレの修繕を行った。建物全体が経年劣化により修繕が必要な箇所が出てきており、今後も計画的に修繕していく必要がある。	維持管理費の参考とするための施設調査および空調関連の更新を行った。高額な修繕費が見込まれ、用途も含めた施設の在り方を検討する必要がある。	福祉課

８．医療の確保（Ｐ７２）

（１）医　　療

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
特定健診受診率（泊地域）	実績値	（%）	33	34	37.6	40.9	37.9	43.1	令和6年6月から令和7年2月末までの期間中、集団健診や個別医療機関での健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行った。今後も継続して実施する。	令和7年6月から令和8年2月末までの期間中、町内集団健診や医療機関健診健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行った。今後も継続して実施する。	60	健康推進課
	達成度			57%	63%	68%	63%	72%				
特定健診受診率（東郷地域）	実績値	（%）	37		38.2	38.2	41.0	38.0	令和6年6月から令和7年2月末までの期間中、集団健診や個別医療機関での健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行った。今後も継続して実施する。	令和7年6月から令和8年2月末までの期間中、町内集団健診や医療機関健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行った。今後も継続して実施する。	60	健康推進課
	達成度			0%	64%	64%	68%	63%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	R６評価	R７評価	実績 R6	実績 R7	R６評価の理由及び対策・今後の取組	R７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
７．医療の確保	(4)その他	**各種がん検診** 対象者の50%受診（目標値） ※国の目標値はR５年度から60%に変更されている。	湯梨浜町		B	B	がん検診実施回数（集団検診　29回、個別医療機関検診　6月～R7.2月末の期間実施）（※健診対象者数はR7.6.15現在の基準日R7.3.31とする） 【胃がん検診】※全町受診者数 1,614件 泊地域　実績：243件／泊地域対象者1,558名（15.6%） 東郷地域　実績：641件／東郷地域対象者3,683名（17.4%） 【肺がん検診】※全町受診者数 2,053件 泊地域　実績：308件／泊地域対象者1,558名（19.8%） 東郷地域　実績：851件／東郷地域対象者3,683名（23.1%） 【大腸がん検診】※全町受診者数 2,005件 泊地域　実績：319件／泊地域対象者1,558名（20.5%） 東郷地域　実績：775件／東郷地域対象者3,683名（21.0%） 【子宮がん検診】※全町受診者数 1,141件 泊地域　実績：175件／泊地域対象者986名（17.7%） 東郷地域　実績：359件／東郷地域対象者2,312名（15.5%） 【乳がん検診】※全町受診者数　669件 泊地域　実績： 107件／泊地域対象者841名（12.7%） 東郷地域　実績：212件／東郷地域対象者1,943名（10.9%）	がん検診実施回数（集団検診　27回、個別医療機関検診　6月～R8.2月末の期間実施）（※健診対象者数はR8.6.25現在の現存者とし、基準日R7.3.31とする） ※受診者については、R7年度受診者でR8.6.25時点での非現存者も含む。 【胃がん検診】※全町受診者数 1,553件 泊地域　実績：225件／泊地域対象者1,521名（14.8%） 東郷地域　実績：589件／東郷地域対象者3,655名（16.1%） 【肺がん検診】※全町受診者数 2,003件 泊地域　実績：303件／泊地域対象者1,521名（19.9%） 東郷地域　実績：832件／東郷地域対象者3,655名（22.8%） 【大腸がん検診】※全町受診者数 1,958件 泊地域　実績：321件／泊地域対象者1,521名（21.1%） 東郷地域　実績：714件／東郷地域対象者3,655名（19.5%） 【子宮がん検診】※全町受診者数 1,049件 泊地域　実績：155件／泊地域対象者961名（16.1%） 東郷地域　実績：328件／東郷地域対象者2,281名（14.4%） 【乳がん検診】※全町受診者数　645件 泊地域　実績： 90件／泊地域対象者826名（10.9%） 東郷地域　実績：219件／東郷地域対象者1,919名（11.4%）	集団健診でのがん検診の回数は29回。コロナ禍で一番の受診者数で、5大がん全てが前年度受診者数を上回った。3地域の会場設定、町内巡回検診のみならず、大腸がん検診の窓口受付や健康相談での受付取り組みも実施し、昨年度の窓口受付数は平年より多かった。引き続き受診しやすい環境を整え、受診率増加に努めていく。 また、休日健診の実施を3回に増やして3年経過したが、休日健診では、20歳代の若年層とその親の世代がセットで受診、また、50～60代の平日就労者が高齢期の家族を連れて受診する傾向があるため、就労者の受診環境を整えることが新たな健診受診者の開拓となっていると評価できる。 5大がん受診者総数（全地域）は、令和5年度受診者数より増加したため、評価を「B」とした。	集団健診でのがん検診の回数は27回。検診対象者人数の減少に併せ、回数を2回減らし実施したが「予約出来ない」状態は生じなかった。集団・医療機関健診受診者数は昨年に比べ、5大がん全てにおいて受診者数が減少した。 3地域の会場設定、町内巡回検診、大腸がん検診の窓口受付や健康相談での受付取り組みも実施し、前年に対し窓口受付数は増加している。引き続き受診しやすい環境を整え受診率増加に努めていく。 休日健診を3回に増やし実施しているが、平日健診受診者では70歳代の受診者が多数であるのに対し、休日健診は50～60代の受診者が多数であることから、期待している若年層の受診しやすい環境は整えられていることが評価できる。 R8年度から集団健診はWeb予約とするが、24時間予約可能となるため、働き盛りの世代にとっては受診しやすい環境になると思われる。引き続き受診者動向を分析し、従来の方法に囚われず、受診率アップ対策に努める。 5大がん受診者総数（全地域）は、令和6年度受診者数より多少減少したものの、R5年度受診率と比較すると、胃がん以外のがん検診の受診率は増加していることより、評価は「B」とした。	健康推進課
		特定健康診査・特定保健指導 対象者の６０%受診（目標値） 対象者の６０%指導（目標値）			B	B	特定健診受診者（泊地域）　141名／泊地域対象者　372名　　受診率37.9% （東郷地域）326名／東郷地域対象者795名　受診率41.0% ※（全町）978名／全町対象者　2,457名　受診率　39.8% 特定保健指導（泊地域）　14名／泊地域対象者　16名　　受診率87.5% （東郷地域）13名／東郷地域対象者　25名　受診率52.0% ※（全町）51名／全町対象者　80名　受診率　63.8%	特定健診受診者【見込】 （泊地域）　151名／泊地域対象者　350名　受診率43.1% （東郷地域）307名／東郷地域対象者808名　受診率38.0% ※（全町）919名／全町対象者　2,368名　受診率　38.8% 特定保健指導 （泊地域）9名／泊地域対象者　16名　受診率56.3% （東郷地域）20名／東郷地域対象者　28名　受診率71.4% ※（全町）56名／全町対象者　90名　受診率　62.2%	令和6年6月から令和7年2月末までの期間中、集団健診や個別医療機関での健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行ったが、受診率は泊地域が37.9%、東郷地域が41%であり、令和7年度の目標値60%には程遠い状況である。町全体としては、令和5年度より増加している。 特定保健指導については、保健指導レベルに合わせた訪問指導を積極的に行った結果、泊地域が87.5%、東郷地域が52.0%、町全体として63.8%となった。 今後も、受診状況を分析し、結果を検証しながら、受診勧奨を続けるほか、通院中で健診を受けていない人に対し、みなし健診の受診勧奨をするなど、未受診者対策をさらに強化していくことが必要である。 国が求める市町村国保における特定健康診査・特定保健指導の目標値がそれぞれ60%であり、それを目標値として定めているため、事業自体は計画どおりに進めており、特定健診については、目標値には届かないが前年度より増加していること、特定保健指導では目標を上回ったため、評価を「B」とした。今後も国の定めた目標値が達成できるよう、事業を計画的に進めていく。	令和7年6月から令和8年2月末までの期間中、町内集団健診や医療機関健診による特定健康診査を実施するとともに、未受診者への受診勧奨を年2回行ったが、受診率は泊地域が43.1%、東郷地域が38.0%であり、令和7年度の目標値60%には程遠い状況である。町全体としては、令和6年度と同率程度となっている。 特定保健指導については、保健指導レベルに合わせた訪問指導を積極的に行った結果、泊地域が56.3%、東郷地域が71.4%、町全体として62.2%となった。 今後も、受診状況を分析し、結果を検証しながら、受診勧奨を続けるほか、通院中で健診を受けていない人に対し、みなし健診の受診勧奨をするなど、未受診者対策をさらに強化していくことが必要である。 国が求める市町村国保における特定健康診査・特定保健指導の目標値がそれぞれ60%であり、それを目標値として定めているため、事業自体は計画どおりに進めており、特定健診については、目標値には届かないが前年度と同率程度であること、特定保健指導では目標を上回ったため、評価を「B」とした。今後も国の定めた目標値が達成できるよう、事業を計画的に進めていく。	健康推進課

（２）保健予防活動（Ｐ７３）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
地区健康教室の実施回数（泊地域）	実績値	（回）	4	2	1	0	2	2	泊地域では羽合・東郷と比べて実施回数が少ない。未実施の地区の区長や保健推進委員などへ声をかけて実施する。	泊地域では羽合・東郷と比べて実施回数が少ない。未実施の地区の区長や保健推進委員などへ声をかけて実施する。	6	健康推進課
	達成度			33%	17%	0%	33%	33%				
地区健康教室の実施回数（東郷地域）	実績値	（回）	3		3	4	3	5	東郷地域は、実施地区が固定化している。未実施の地区の区長や保健推進委員などへ声をかけて実施する。	東郷地域は、実施地区が固定化している。未実施の地区の区長や保健推進委員などへ声をかけて実施する。	10	健康推進課
	達成度			0%	30%	40%	30%	50%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
７．医療の確保	(4)その他	**予防接種事業** 予防接種法等に定められた予防接種の実施] 乳幼児インフルエンザ、おたふくかぜ、予防接種の一部助成	湯梨浜町		B	B	乳幼児インフルエンザ　R6実績：泊47件（事業費：71千円）東郷172件（事業費：258千円）　※全町申請件数：725件 おたふくかぜ　R6実績：泊6件（事業費：16千円）東郷29件（事業費：73千円） ※全町申請件数：137件 予防接種　R6実績：泊196件（事業費：1,778千円）東郷：799件（事業費：8,499千円）　※全町申請件数：3,703件	乳幼児インフルエンザ　R7実績：泊49件（事業費：86千円）東郷146件（事業費：269千円）　※全町申請件数：657件 おたふくかぜ　R7実績：泊5件（事業費：12千円）東郷20件（事業費：49千円） ※全町申請件数：112件 予防接種　R7実績：泊180件（事業費：2,182千円）東郷：650件（事業費：7,854千円）　※全町申請件数：2,703件	定期予防接種の公費負担、任意予防接種の一部助成により乳幼児の感染症予防、重症化予防に努めることができた。また定期的な医療機関の受診にもつながっている。	定期予防接種の公費負担、任意予防接種の一部助成により乳幼児の感染症予防、重症化予防に努めることができた。また定期的な医療機関の受診にもつながっている。	子育て支援課
		インフルエンザ予防接種助成事業 高齢者等への接種一部助成			B	B	【泊】実績：509件（事業費：947千円） 【東郷】実績：1,133件（事業費：2,108千円） ※全町申請件数：2,991件	【泊】実績：478件（事業費：890千円） 【東郷】実績：1,021件（事業費：1,900千円） ※全町申請件数：2,769件	R6年度は、予算上60％の対象者への接種予定に対し、約54.9％の対象者に予防接種を実施し、インフルエンザのまん延を防止した。引き続き接種券の個別送付や広報等による情報提供を実施し、まん延予防に努める。	R7年度は、予算上55％の対象者への接種予定に対し、約52.0％の対象者に予防接種を実施し、インフルエンザのまん延を防止した。引き続き接種券の個別送付や広報等による情報提供を実施し、まん延予防に努める。	健康推進課
		肺炎球菌予防接種助成事業 65歳から100歳まで（5歳刻み、60歳から64歳の特定障がい者含む）の予防接種費用を一部助成			B	B	【泊】実績：20件（事業費：98千円） 【東郷】実績：20件（事業費：98千円） ※全町申請件数：60件	【泊】実績：13件（事業費：64千円） 【東郷】実績：28件（事業費：137千円） ※全町申請件数：75件	H26年度に定期予防接種化。対象年齢拡大の経過措置が終了し、R6年度からは65歳の者（60～64歳の特定障がい者含む）のみが対象となり、R6年度の接種率は22.6％となった。公費での接種は生涯1人1回限りと規定されており、希望者が接種機会を逃さないよう、引き続き町報等で適切な情報提供を行い、接種券を交付し発症予防に努める。	H26年度に定期予防接種化。対象年齢拡大の経過措置が終了し、R6年度からは65歳の者（60～64歳の特定障がい者含む）のみが対象となった。R7年度の接種率は34.5％となり前年度と比較して11.9％増加した。定期接種としてのワクチン接種は1人1回限りであり、希望する人が滞りなく接種を受けれるよう、引き続き広報等で適切な情報提供に努めていく。	健康推進課
		子宮頸がん予防ワクチン接種事業 中学１年生～高校１年生の女子を対象			B	B	【泊】実績：23件（事業費：1,314千円） ※2価4価1回、9価44回 【東郷】実績：58件（事業費：3,652千円） ※9価124回 9価ワクチンと2価4価ワクチンとで委託料が異なり、1人2回または3回の接種が必要であるため、延べ接種回数で事業費を算出 ※全町申請件数：201件	【泊】実績：14件（事業費：638千円） ※2価4価1回、9価21回 【東郷】実績：26件（事業費：1,239千円） ※9価42回 9価ワクチンと2価4価ワクチンとで委託料が異なり、1人2回または3回の接種が必要であるため、延べ接種回数で事業費を算出 ※全町申請件数：88件	接種後の重篤な症状等の調査によりH25～R3年度まで積極的勧奨が控えられ、接種者がいない年もあったが、R4年度から接種券の個別送付を再開し、R6年度の接種率は25.3％となった。キャッチアップ接種が最終年度であり、国や医師会を挙げて周知したこともあり、17歳以上の接種率が増大した。引き続き、対象者への個別勧奨や町報での周知を実施し、国のチラシなどの広報媒体も活用しながら適切な情報提供に努めていく。	接種後の重篤な症状等の調査によりH25～R3年度まで積極的勧奨が控えられ、接種者がいない年もあったが、R4年度から接種券の個別送付を再開した。キャッチアップ接種が令和6年度で終了となり、令和7年度は大幅な接種減となった。対象者への個別勧奨や町報での周知を実施し、国のチラシなどの広報媒体も活用しながら適切な情報提供に努めていく。	健康推進課
		風しんワクチン接種費助成事業 妊婦及びその夫や同居者などの接種費用を一部助成			B	B	【泊】実績：0件（事業費：0円） 【東郷】実績：5件（事業費：34千円） ※全町申請件数：14件	【泊】実績：3件（事業費：21千円） 【東郷】実績：5件（事業費：32千円） ※全町申請件数：22件	県内でも全国的にも風しんの流行がなく、令和2年度以降の申請件数は十数件程度で推移している。令和6年度は助成見込数18件に対し、14件の申請があり助成を実施。流行前に予防することが重要であり、風しんの流行状況にかかわらず、今後も関係課と連携し、事業周知に努める。	県内でも全国的にも風しんの流行がなく、令和2年度以降の申請件数は十数件程度で推移している。令和6年度より、一部メーカーのワクチンが供給されにくい状況があったが、令和7年度は供給量が確保され、風しん抗体価の低い女性等22名に助成し、蔓延防止に努めた。	健康推進課
		不妊治療費助成事業 不妊治療のうち体外受精、顕微授精及び人工授精に要する経費の一部を助成 不育症治療に要する経費の一部を助成			B	B	実績：泊0件、東郷　実2人　延2回 事業費：54千円 ※全町申請件数：実17人　延41回	実績：泊　実1人　延1回（事業費：62千円） 東郷　実2人　延6回（事業費：290千円） ※全町申請件数：実19人　延38回	特定不妊治療助成事業、人工授精費助成事業を実施し、不妊治療で必要な費用の一部助成を行った。妊娠を望む夫婦の選択肢として、不妊治療が広く認知されるよう、周知していく必要がある。	特定不妊治療助成事業、人工授精費助成事業を実施し、不妊治療で必要な費用の一部助成を行った。妊娠を望む夫婦の選択肢として、不妊治療が広く認知されるよう、周知していく必要がある。	子育て支援課

		健康づくり事業 心と体の健康相談 月に１回実施 健康教室 集落の要望に応じて出張開催			B	B	■健康相談（結果説明会含む） 合計13回実施。参加者326人 ■健康教室 泊地区：2回 東郷地区：3回	■健康相談（結果説明会含む） 合計25回実施。参加者770人 ■健康教室 泊地区：2回 東郷地区：5回	・健康相談日は1回/月開催から1回/2カ月の開催としたが、R6年度もテーマを決めて実施したこと、東郷・泊地域にも出向くことで内容の充実を図った。東郷地区においては、生活習慣を改善し行動変容後の人が集まりやすいゆアシス東郷龍鳳閣から総合相談センターどれみに会場を変えたことにより参加者数は減となったが、対象とすべき方の参加につなげることができたと感じている。 ・課題として、結果説明会については健診受診者の参加率を高めるよう引き続き声掛けを行うほか、参加されない場合にも個別に健診結果を説明する機会を設けて健康状態を把握してもらうよう勧奨していく必要がある。 ・健康教室については、実施地区が固定化しており、未実施地区へ実施勧奨を行い、事業の周知を行う必要がある。	・健康相談日は1回/2カ月の開催としたが、R7年度もテーマを決めて実施し、東郷・泊地域にも出向くことで内容の充実を図った。東郷地区においては、総合相談センターどれみに会場を変えたことにより参加者数は減となっているが、対象とすべき方の参加につなげることができていると感じている。今後も計測できる種目を増やす等、内容をより充実させ、周知も工夫していく必要がある。 ・結果説明会については健診受診者の92.8％が来庁し、対面で結果をお返しできた（後日窓口来場者含む）。健診受診時に、原則対面での説明としていることを伝えたことで来庁率が増加。引き続き、個別に結果を説明することで受診者の健康意識の向上に努めていく。 ・健康教室については、実施地区が固定化しており、未実施地区へ実施勧奨を行い、事業の周知を行う必要がある。	**健康推進課**

９．教育の振興（P76）

（１）学校教育

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
学校教育活動に関わった地域人材等の人数（泊地域）	実績値	（人）	37	56	57	61	64	54	令和6年度に学校支援ボランティアに登録（保険加入）し、活動していただいた人数は64人であった。今後も学校支援ボランティアを募り、学校教育活動に関わっていただける地域人材等の増員に努める。	令和7年度に学校支援ボランティアに登録（保険加入）し、活動していただいた人数は54人であった。支援ボランティアの方の高齢化により登録者数が減っているため、保護者などにも関わっていただくなどし、地域人材等の増員に努める。	60	教育総務課
	達成度			93%	95%	100%	100%	90%				
学校教育活動に関わった地域人材等の人数（東郷地域）	実績値	（人）	99		115	119	109	108	令和6年度に学校支援ボランティアに登録（保険加入）し、活動していただいた人数は109人であった。今後も学校支援ボランティアを募り、学校教育活動に関わっていただける地域人材等の増員に努める。	令和7年度に学校支援ボランティアに登録（保険加入）し、活動していただいた人数は108人であった。保護者のボランティア登録も徐々に広がっており、今後も学校支援ボランティアを募り、学校教育活動に関わっていただける地域人材等の増員に努める。	100	教育総務課
	達成度			0%	100%	100%	100%	108%				
不登校児童生徒の出現率（泊地域） ※小学校	実績値	（%）	1.94	3.84	4.38	1.72	1.63	2.46	小学校の不登校出現率は、目標の1.94％に対して1.63％と低い数値となった。今後も家庭及び関係機関との連携を図りながら、児童への相談対応等を行う。特に新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	小学校の不登校出現率は、目標の1.94％に対して2.46％となった。実数としては、不登校児童は昨年度から1名増え3名となった。今後も家庭や関係機関との連携を図りながら、児童への相談対応等を行う。特に不登校の未然防止を重点に推進する。	1.94	教育総務課
	達成度			51%	44%	100%	100%	79%				
不登校児童生徒の出現率（泊地域） ※中学校	実績値	（%）	4.69	2.13	4.65	1.61	0	5.71	中学校の不登校出現率は、目標の4.69％に対して0％となった。来年度も教育相談員の配置、スクールカウンセラーの派遣等を行うとともに、家庭及び関係機関との連携を図りながら、生徒への相談対応等を行う。加えて、専門家を招聘しての研修や現地指導を計画し、特に新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	中学校の不登校出現率は、目標の4.69％に対して5.71％となった。実数としては2名であった。来年度も教育相談員の配置、スクールカウンセラーの派遣等を行うとともに、家庭や関係機関との連携を図りながら、生徒への相談対応等を行う。加えて、専門家を招聘しての不登校の未然防止に向けた研修を計画し、新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	4.69	教育総務課
	達成度			100%	100%	100%	100%	82%				

不登校児童生徒の出現率（東郷地域） ※小学校	実績値	（%）	1.05		1.46	1.87	1.59	2.04	小学校の不登校出現率は、目標の1.05％に対して1.59％となり、昨年度より減少しているものの目標値より高い状況となった。今後も家庭及び関係機関との連携を図りながら、児童への相談対応等を行う。特に新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	小学校の不登校出現率は、目標の1.05％に対して2.04％となった。実数としては、不登校児童は昨年度から1名増え5名となった。今後も家庭や関係機関との連携を図りながら、児童への相談対応等を行う。特に不登校の未然防止を重点に推進する。	1.05	教育総務課
	達成度			0%	72%	56%	66%	52%				
不登校児童生徒の出現率（東郷地域） ※中学校	実績値	（%）	2.36		5.69	8.59	5.34	8.06	中学校の不登校出現率は、目標の2.36％に対して5.34％と昨年度より減少しているものの目標値より高い数値となった。来年度も教育相談員の配置、スクールカウンセラーの派遣等を行うとともに、家庭及び関係機関との連携を図りながら、生徒への相談対応等を行う。加えて、専門家を招聘しての研修や現地指導を計画し、特に新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	中学校の不登校出現率は、目標の2.36％に対して8.06％となった。実数としては10名であった。来年度も教育相談員の配置、スクールカウンセラーの派遣等を行うとともに、家庭や関係機関との連携を図りながら、生徒への相談対応等を行う。加えて、専門家を招聘しての不登校の未然防止に向けた研修を計画し、新規の不登校を生まない取組を重点に推進する。	2.36	教育総務課
	達成度			0%	41%	27%	44%	29%				
小中学校ＩＣＴ環境の整備 ①大型提示装置の設置 ※小学校	実績値	（%）	50.0	68.5	79.6	90.7	100	100	小学校の大型提示装置については、機器を設置し、100％となった。今後も計画的に機器整備を行っていく。	小学校の大型提示装置については、機器を設置し、100％となった。今後、特別支援学級分について、年次的に機器整備を行っていく。	100.0	教育総務課
	達成度			69%	80%	91%	100%	100%				
小中学校ＩＣＴ環境の整備 ①大型提示装置の設置 ※中学校	実績値	（%）	100.0	100	100	100	100	100	中学校の大型提示装置については、機器を設置し、100％と目標を達成した。今後、特別支援学級の大型提示装置について、年次的な整備を検討していく。	中学校の大型提示装置については、機器を設置し、100％と目標を達成した。今後、特別支援学級分について、年次的な整備を行っていく。	100.0	教育総務課
	達成度			100%	100%	100%	100%	100%				
小中学校ＩＣＴ環境の整備 ②実物投影機の設置 ※小学校	実績値	（%）	50.0	68.5	79.6	90.7	100	100	小学校の実物投影機については、機器を設置し、100％となった。今後も計画的に機器整備を行っていく。	小学校の実物投影機については、機器を設置し、100％となった。今後、特別支援学級分について、年次的な整備を行っていく。	100.0	教育総務課
	達成度			69%	80%	91%	100%	100%				
小中学校ＩＣＴ環境の整備 ②実物投影機の設置 ※中学校	実績値	（%）	100.0	100	100	100	100	100	中学校の実物投影機については、機器を設置し、100％と目標を達成した。今後は、耐用年数経過後の更新等について検討を行っていく。	中学校の実物投影機については、機器を設置し、100％と目標を達成した。今後、特別支援学級分について、年次的な整備を行っていく。	100.0	教育総務課
	達成度			100%	100%	100%	100%	100%				
住んでいる地域や湯梨浜町が好きと肯定的に回答する児童の割合（泊地域） ※小学校	実績値	（%）	91.8	94.8	92.2	97.2	94.1	90.2	令和7年度目標値の91.8％に対して94.1％と目標値を上回った。今後も総合的な学習の時間等の学習により、地域への愛着を深める取組を進めていく。	令和7年度目標値の91.8％に対して90.2％と目標値を下回った。今後も総合的な学習の時間等の学習により、地域への愛着を深める取組をさらに進めていく必要がある。	91.8	教育総務課
	達成度			100%	100%	100%	100%	98%				
住んでいる地域や湯梨浜町が好きと肯定的に回答する児童の割合（東郷地域）※小学校	実績値	（%）	95.1		95.0	99.4	98.2	95.6	令和７年度目標値の95.1%に対し98.2％と目標値を大きく上回った。今後も総合的な学習の時間等の学習により、地域への愛着を深める取組を進めていく。	令和７年度目標値の95.1%に対し95.6％と目標値を大きく上回ったが、前年度数値よりも低下した。今後も総合的な学習の時間等の学習により、地域への愛着を深める取組を進めていく必要がある。	95.1	教育総務課
	達成度			0%	100%	100%	100%	101%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
８．教育の振興	(1)学校教育関連施設 校舎 屋内運動場	**泊小学校及び東郷小学校の省エネＬＥＤ化工事　一式** 蛍光灯からＬＥＤ灯への取替工事	湯梨浜町		C	B	実績　泊小学校の職員玄関、校舎西側、ランチルーム横、通学灯の水銀灯をLEDに改修 事業費：263千円	実績　東郷小学校外灯LED改修工事 事業費：4,157千円	LED化が泊小学校の一部のみにとどまっており「Ｃ」評価とした。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）に考慮しながら年次的に取り組んでいく。	東郷小学校の外灯をLED化し、段階的に取り組んでいるため「Ｂ」と評価。今後、町内小学校の校舎棟等のLED化を実施していく必要があるが、施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	教育総務課
		泊小学校及び東郷小学校の空調機更新工事一式 冷暖房設備の更新工事			B	B	実績　東郷小学校のコンピュータ室、スタジオ、図書室、ラーニングセンター、音楽室、ランチルームの空調機更新 事業費：64,679千円	実績　なし ※羽合小学校の空調設備を更新	更新時期を迎える空調機について、年次計画どおりに更新を行った。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	更新時期を迎える空調機について、年次計画どおりに更新を行った。Ｒ７は羽合小学校の更新を実施。Ｒ８以降は東郷小学校の空調設備更新のための実施設計・設備更新を計画している。	教育総務課
		東郷小学校の地盤改良事業 地盤沈下改修のための調査設計及び改修工事			C	C	実績　なし 事業費：0千円	実績　なし 事業費：0千円	東郷小学校空調機更新工事を優先したことなどから、未実施となり「C」評価とした。今後、地盤沈下により不陸が生じている犬走前の改修、破損している竪樋及び雨水桝の改修等を行う。	自動火災報知設備受信機の更新や外灯LED化工事等を優先したことなどから、未実施となり「C」と評価。今後、地盤沈下により不陸が生じている犬走前の改修、破損している竪樋及び雨水桝の改修等を行う。	教育総務課
	屋外運動場	**学校施設・設備の改修・更新** 老朽化等による泊小学校及び東郷小学校の施設・設備の改修・更新			B	B	実績　泊小学校：区分開閉器更新・東郷小学校：ガスバルク調整器安全弁取付、区分開閉器更新 事業費：5,289千円	実績　泊小学校：自動火災報知設備受信機更新、東郷小学校：自動火災報知設備受信機更新、インターホン改修工事、音楽室前渡り廊下雨漏り修繕 事業費：12,605千円	更新が必要な泊小学校の区分開閉器更新、東郷小学校のガスバルク調整器・安全弁取付を行うなど、適宜対応した。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	更新が必要な自動火災報知設備受信機の更新（東郷・泊）や呼び出しインターホン改修、雨漏り修繕（東郷）を行うなど、適宜対応した。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	教育総務課
		泊小学校環境整備 イノシシ用侵入防止柵の改修等			B	B	実績　なし 事業費：0千円	実績　なし 事業費：0千円	令和2年度に整備したイノシシ用の侵入防止柵の上部に安全対策を講じ、校地内における鳥獣被害を防止するとともに安全安心な学校環境を提供した。	令和2年度に整備したイノシシ用の侵入防止柵の上部に安全対策を講じ、校地内における鳥獣被害を防止するとともに安全安心な学校環境を提供した。	教育総務課
	給食施設	**老朽化等による泊小学校及び東郷小学校の施設・整備の改修・更新**			B	B	実績　泊給食調理場のフード取替工事 事業費：1,386千円	実績　立体炊飯器修理、回転釜横水道管・ラッキング修繕、作業台にキャスター取付 事業費：487千円	修繕が必要なフードの取替工事を行った。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	立体炊飯器や回転釜横水道管・ラッキングの修繕等を行った。今後も施設全体で優先すべき事項（設備等の更新・改修）を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	教育総務課
		泊小学校厨房機器等　一式 経年劣化による厨房機器等の更新			B	B	実績　ガス回転釜 事業費：1,298千円	実績　スタッキングカート、プラストチラー用架台 事業費：447千円	ガス回転釜を購入し、安心安全な給食を提供できる環境を整えた。厨房機器等の更新については、優先すべき事項を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	スタッキングカートやプラストチラー用架台を購入し、安心安全な給食を提供できる環境を整えた。厨房機器等の更新については、優先すべき事項を考慮しながら年次的に取り組んでいく。	教育総務課
		安全安心な給食を提供するための厨房機器等の整備 東郷小学校給食配送車　１台 老朽化による配送車の更新			B	B	実績　東郷学校給食配送車購入(部分払) 事業費：3,424千円	実績　東郷学校給食配送車購入(完成払) 事業費：3,159千円	東郷学校給食配送車を6月に発注。車両本体部分は完成し、コンテナ部分は令和7年度に完成し納車予定(R7.6月納車済)	東郷学校給食配送車をR7.6月に納車し、更新後は給食の配送業務及び回収業務を支障なく安全で確実に実施できている。	教育総務課
	(4)過疎地域持続的発展特別事業 義務教育	**泊小学校及び東郷小学校芝管理事業** 芝刈込、施肥、除草剤散布、散水等 泊小学校　9,825㎡ 東郷小学校なかよし広場東側及び中庭　９２８㎡		自然環境に恵まれた泊小学校の特色が活かされ、児童の郷土愛が育まれる	B	B	実績　芝管理 事業費：3,671千円	実績　芝管理 事業費：3,854千円	良質な教育環境を維持するため、適切な芝管理を行った。今後も良質な教育環境を維持するために継続していく。	良質な教育環境を維持するため、適切な芝管理を行った。今後も良質な教育環境を維持するために継続していく。	教育総務課
		ふるさと教育推進事業 郷土の良さを体験するための　学習及び活動の推進 文化伝承・スポーツ・食育・水産教室等		ふるさと教育の推進により地域に愛着を持ち、地域を支える人材を育成する	B	B	実績　学習活動 【泊小】水産教室、泊貝がら節体験、グラウンドゴルフ体験、なしの袋かけ体験等 事業費：111千円 【東郷小】梨の袋かけ体験、ドラゴンカヌー体験等 事業費：86千円	実績　学習活動 【泊小】水産教室、泊貝がら節体験、グラウンドゴルフ体験、なしの袋かけ体験等 事業費：92千円 【東郷小】梨の袋かけ体験、龍おどり体験等 事業費：97千円	ふるさとに愛着を持つ児童生徒育成のための各種学習・体験活動を行った。今後もふるさとに愛着を持つ児童生徒を育成するために事業を継続していく。	ふるさとに愛着を持つ児童生徒育成のための各種学習・体験活動を行った。今後もふるさとに愛着を持つ児童生徒を育成するために事業を継続していく。	教育総務課
		遠距離通学児童通学費補助 原及び宇谷地区から泊小学校まで通学する児童が通学のために利用する一般乗合旅客自動車の定期券購入費を補助 東郷地域の羽衣石地区から東郷小学校まで通学する児童に係る保護者の車両運行費を補助		遠距離通学児童の通学時の安全安心を図り、円滑な就学を支援する	B	B	実績　通学児童数：38人（泊小：36人、東郷小2人） 事業費：932千円（泊小：906千円、東郷小26千円）	実績　通学児童数：35人（泊小：33人、東郷小2人） 事業費：876千円（泊小：841千円、東郷小35千円）	原及び宇谷地区から泊小学校まで通学する全児童のバス定期券購入費及び東郷地域の羽衣石地区から東郷小学校まで通学する児童に係る保護者の車両運行費を補助した。今後も対象地区児童の通学のために本事業を継続していく。	原及び宇谷地区から泊小学校まで通学する全児童のバス定期券購入費及び東郷地域の羽衣石地区から東郷小学校まで通学する児童に係る保護者の車両運行費を補助した。今後も対象地区児童の通学のために本事業を継続していく。	教育総務課

		特定地域選択制事業 羽合小校区から泊小に通学するためのマイクロバス等の運行		特定地域選択制の導入により、泊小学校の適正規模を確保し、教育活動の充実を図る	B	B	実績　通学児童数：20人 事業費：4,559千円	実績　通学児童数：28人 事業費：4,475千円	羽合小学校校区から泊小学校に通学する児童の登下校のためのマイクロバスを運行した。今後も本事業を継続していく。 ※令和6年4月1日児童数：123人（前年比8人増） 令和6年度特定地域選択制利用児童数：20人（前年比4人増） ※過疎債：4,500千円	羽合小学校校区から泊小学校に通学する児童の登下校のためのマイクロバスを運行した。今後も本事業を継続していく。 ※令和7年4月1日児童数：126人（前年比3人増） 令和6年度特定地域選択制利用児童数：28人（前年比8人増） ※過疎債：4,400千円	**教育総務課**
		ＩＣＴ機器等更新（泊小学校・東郷中学校・湯梨浜中学校） 教育用・校務用・事務用のＩＣＴ機器の更新		ICT教育の推進により、都市部と同様の教育を提供することで教育の地位間格差の解消を図る	B	B	実績　液晶ディスプレイ・AppleTV（泊小学校・東郷小学校：各2台）、プロジェクター（湯梨浜中学校：1台）、カラープリンタ（泊小学校・東郷小学校・湯梨浜中学校：各1台）等の整備 事業費2,240千円	実績　校務用パソコン（東郷小32台、泊小24台、中学校60台）15,465,120円、GIGAスクール端末（東郷小285台、泊小152台、中学校481台）48,108,754円 事業費：63,574千円	泊小学校及び東郷小学校の液晶ディスプレイ・アップルTVを整備した。また、AirPrint対応のカラープリンタを泊小学校・東郷小学校・湯梨浜中学校で購入し、湯梨浜中学校のプロジェクターを更新した。今後も計画的にICT機器等の更新を行っていく。	小中学校の校務用パソコン及び購入から5年が経過した第1期GIGAスクール端末（iPad）の更新を行った。今後も計画的にICT機器等の更新を行っていく。	**教育総務課**
		スクールバス運行委託事業 泊・東郷地域から湯梨浜中学校に通学する生徒用スクールバス２台の運行 東郷地域（舎人及び花見地）から東郷小学校に通学する児童用スクールバス３台の運行		スクールバスの運行により通学時の安全安心を図り、円滑な就学を支援する	B	B	実績　大型バス5台運行 事業費：56,032千円	実績　大型バス5台運行 事業費：61,574千円	泊及び東郷地域から湯梨浜中学校に通学する生徒の登下校のためのスクールバスを２台運行するとともに、東郷地域（舎人及び花見）から東郷小学校に通学する児童用スクールバスを３台運行した。今後も対象地区児童生徒の通学のために本事業を継続していく。	泊及び東郷地域から湯梨浜中学校に通学する生徒の登下校のためのスクールバスを２台運行するとともに、東郷地域（舎人及び花見）から東郷小学校に通学する児童用スクールバスを３台運行した。今後も対象地区児童生徒の通学のために本事業を継続していく。	**教育総務課**
		フリースクール等利用料助成事業 不登校児童生徒が通うフリースクール等の利用料、交通費及び実習費等の助成		不登校児童生徒の状況に応じた適切な支援により、学習支援、学習機会の提供を図る	B	B	実績：0件 ※全町申請件数：2件	実績：2件 ※全町申請件数：9件	義務教育段階にある児童生徒の学びや成長を保障するため、不登校児童生徒が通うフリースクール等の利用料、交通費及び実習費を助成した。R6年度は対象地域からの申請は無かったが、今後も不登校児童生徒の学びや成長を保障するため、本事業を継続していく。	義務教育段階にある児童生徒の学びや成長を保障するため、不登校児童生徒が通うフリースクール等の利用料、交通費及び実習費を助成した。R7年度は対象地域から2件の申請があった。今後も不登校児童生徒の学びや成長を保障するため、本事業を継続していく。	**教育総務課**
	高等学校	**通学費助成事業** 高校生等の通学に要する定期乗車券の購入費一部助成		過疎地域への定住促進及び公共交通機関の維持を図り、人口の維持に寄与する	B	B	実績　41件 事業費：2,098千円 ※全町申請件数：119件	実績　36件 事業費：1,721千円 ※全町申請件数：121件	泊及び東郷地域の子育て家庭における経済的負担を軽減するため、公共交通機関を利用して通学する高校生等の定期乗車券の購入に要する経費を助成した。今後も子育て家庭における経済的負担を軽減するため、本事業を継続していく。 ※過疎債：1,000千円	泊及び東郷地域の子育て家庭における経済的負担を軽減するため、公共交通機関を利用して通学する高校生等の定期乗車券の購入に要する経費を助成した。今後も子育て家庭における経済的負担を軽減するため、本事業を継続していく。 ※過疎債：800千円	**教育総務課**

（２）　社会教育（P84）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
グラウンド・ゴルフ発祥地大会参加都道府県数	実績値	（都道府県数）	23	21	21	23	20	23	参加者576人で実施した。 （チーム数192　１チーム3人） 参加申込20都府県	参加者672人で実施した。 （チーム数168　１チーム4人） 参加申込２３都府県	30	生涯学習・人権推進課
	達成度			70%	70%	77%	67%	77%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
８．教育の振興	(3)公民館、集会施設、体育施設等	**中央公民館整備事業** 照明器具改修（ＬＥＤ化）	湯梨浜町		B	B	エレベータ修繕工事　事業費　182千円 自動ドア修繕工事　事業費　418千円	第4会議室（和室）空調設備整備工事　事業費　1,540千円 Wi-Fi環境整備工事　事業費　722千円 高圧引込ケーブル他更新工事　事業費　748千円	エレベータと自動ドアの修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	空調設備の整備、Wi-Fi環境の整備等を行った。 今後は、LED照明化の未着手部分の工事を含め、 引き続き、施設の維持管理を行い、安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
		泊体育館施設整備事業 耐震補強改修の設計・工事・監理			B		実施済		実施済		**生涯学習・人権推進課**
		東郷体育館駐車場整備事業 東郷体育館の駐車場整備			B		実施済		実施済		**生涯学習・人権推進課**

	泊体育施設整備事業 （野球場・テニス場等） （施設整備・改修）		B	B	漏水修繕 事業費　64千円	泊体育館漏水等修繕 事業費　504千円 泊テニス場フェンス修繕 事業費　92千円	漏水の修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	漏水等の修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
図書館	**図書館施設整備事業** （施設整備・改修）		B	B	照明器具改修工事（LED） 事業費　581千円	照明器具改修工事（LED） 事業費　462千円 箱樋雨漏り修繕工事 事業費　594千円	閲覧室の照明器具の修繕（LED）を行った。 引き続き、他の場所のLED化などの施設の 維持管理を行い、安心・安全な施設の提供を行う。	閲覧室の照明器具のLED化工事、及び箱樋雨漏りの修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
	しおさいプラザとまり施設整備事業 （施設整備・改修）		B	B	非常通報装置設置工事 事業費　367千円	西側エアコン修繕工事 事業費　145千円 西側エアコン室外機圧縮機修繕工事 事業費　724千円	非常通報装置の設置を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	館内エアコン等の修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
公園施設	**東郷運動公園施設整備事業** 施設整備計画の策定 施設改修の設計・工事・監理		B	B	高圧ケーブル改修工事 5,785千円	クラブハウス外壁改修工事 1,716千円	高圧ケーブルの改修工事を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	クラブハウス外壁の改修工事を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
	東郷運動公園指定管理事業 （施設指定管理）		B	B	指定管理 13,700千円	指定管理 13,700千円	指定管理者による施設管理を行った。（5年契約の2年目） 引き続き、施設の管理・運営を行っていく。	指定管理者による施設管理を行った。（5年契約の3年目） 引き続き、施設の管理・運営を行っていく。	**生涯学習・人権推進課**
その他	**文化会館整備事業** （施設整備・改修）		B	B	エアコン改修工事 6,116千円	外壁シーリング打替え修繕工事 1,738千円	多目的ホールのエアコンの改修を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	外壁シーリングの修繕を行った。 引き続き、施設の維持管理を行い、 安心・安全な施設の提供を行う。	**生涯学習・人権推進課**
(4)過疎地域持続的発展特別事業 生涯学習・スポーツ	**生涯学習促進事業** 各種講座や教室等、生涯学習活動の推進	住民の多様な学習の機会と地域交流の場を提供し、豊かで活力ある地域社会形成に寄与する	B	B	中央公民館 成人教育等教室の開催　27回 事業費　231千円 泊分館 成人教育等教室の開催　28回 事業費　286千円	中央公民館 成人教育等教室の開催　48回 事業費　220千円 泊分館 成人教育等教室の開催　34回 事業費　272千円	成人教育、家庭青少年教育、体育・レク、出前講座など感染対策を取りながら概ね実施することができた。引き続き社会教育の拠点施設として、町民に対する学びの場を提供する。	成人教育、家庭青少年教育、体育・レクリエーション、出前講座など、概ね実施することができた。引き続き社会教育の拠点施設として、町民に対する学びの場を提供する。	**生涯学習・人権推進課**
	みんなの健康づくり事業 幅広い年代の健康づくりを支援するための体制づくりと運動教室の開催	スポーツに親しむ環境づくりを進め、住民の健康増進に寄与する	B	B	運動器具を整備したトレーニングルームに年間7,120人の利用があった。運動器具を使う教室、ストレッチ教室及び健康講座を計87回開催し延べ484人の参加があった。	利用者実績 げんき館トレーニングルーム 延べ8,298人 げんき館スタジオプログラム 延べ4,181人 運動教室等　延べ　77人 「ゆりはまスポーツの日」イベント等 （年2回開催）　延べ　117人	トレーニングルームの利用については、当初の見込みよりも多くの利用があった。次年度以降利用者の増や新規の利用者の獲得を行う。 教室については、定員に満たなかったものがあり、内容や開催する時間帯の検討を行うとともに、町スポーツに親しむ日にちなんでげんき館を無料開放するなど充実した教室の開催を目指す。	トレーニングルーム及びスタジオプログラムの参加者数は、プログラムの充実や広報活動の成果により、令和6年度と比較し大幅に増加した。また「ゆりはまスポーツの日」などのイベントも2回開催し、多くの町民に運動参加の場を提供することができた。 引き続き健康づくりの拠点施設として、町民が運動やスポーツに親しむためのきっかけや場を提供する。	**生涯学習・人権推進課**

１０．集落の整備（P88）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
特定空家等の減少率（泊地域）	実績値	除却率（%）	9.7	22.5	29	32.3	35.4	35.4	令和7年度の特定空家16戸を減少させる目標に対し、11戸について所有者等へ補助を行い、減少を図った。今後も対象空家の所有者に対し制度説明等を行い、減少を図る。	令和7年度の特定空家16戸を減少させる目標に対し、11戸について所有者等へ補助を行い、減少を図った。今後も対象空家の所有者に対し制度説明等を行い、減少を図る。	51.6	建設水道課
	達成度		3戸／31戸	7戸／31戸	9戸／31戸	10戸／31戸	11戸／31戸	11戸／31戸			16戸／31戸	
特定空家等の減少率（東郷地域）	実績値	除却率（%）	13.1		21	26.3	42.1	47.4	令和7年度の特定空家19戸を減少させる目標に対し、16戸について所有者等へ補助を行い、減少を図った。今後も対象空家の所有者に対し制度説明等を行い、減少を図る。	令和7年度の特定空家19戸を減少させる目標に対し、18戸について所有者等へ補助を行い、減少を図った。今後も対象空家の所有者に対し制度説明等を行い、減少を図る。	50.0	建設水道課
	達成度		5戸／38戸	0%	8戸／38戸	10戸／38戸	16戸／38戸	18戸／38戸			19戸／38戸	

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	実施主体	備考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
９．集落の整備	(2)過疎地域持続的発展特別事業 集落整備	**集落づくり総合交付金【再掲】**	湯梨浜町						住民間の交流や助け合いを推進し、地域共生社会の実現を進めるため、地域づくりや防犯環境の整備を支援した。新型コロナウイルスの影響により、活動を中止する事業もあった。今後も活動の支援を推進する。	住民間の交流や助け合いを推進し、地域共生社会の実現を進めるため、地域づくりや防犯環境の整備を支援した。防犯灯設置交付金及び集落活性化事業交付金の補助利率、交付上限を見直し、世帯数が少ない集落への支援を充実させた。	まちづくり企画課
		自主防災組織運営交付金 各区の自主防災組織の活動等について補助を行なう。			B	B	実績：46区　交付額：1,995,500円 【内訳】 東郷：35区　交付額：1,452,000円 泊：11区　交付額：543,500円	実績：50区　交付額：　2,037,500円 【内訳】 東郷：33区　交付額：1,464,000円 泊：12区　交付額：573,500円	自主防災組織の訓練等運営を支援し、集落づくり・自主防災力の向上等を推進した。	自主防災組織の訓練等運営を支援し、集落づくり・自主防災力の向上等を推進した。	まちづくり企画課
		防犯灯維持管理交付金 各区が設置している防犯灯について、維持管理の支援を行なう。		住民間の交流や助け合いを促進し、地域共生社会の実現を進める	B	B	実績：51区　交付額：1,512,000円 【内訳】 東郷：38区　交付額：1,144,800円 泊：13区　交付額：367,200円	実績：52区　交付額：1,533,600円 【内訳】 東郷：39区　交付額：1,166,400円 泊：13区　交付額：367,200円	地域で設置している防犯灯の維持管理を支援し、地域の防犯等安全環境の維持に取り組んだ。	地域で設置している防犯灯の維持管理を支援し、地域の防犯等安全環境の維持に取り組んだ。	まちづくり企画課
		防犯灯設置等交付金 各区の管理防犯灯について、更新の際のＬＥＤ化を支援する、			B	B	実績：23区　交付額：1,330,039円 【内訳】 東郷：20区　交付額：1,186,159円 泊：3区　交付額：143,880円	実績：26区　交付額：1,733,554円 【内訳】 東郷：21区　交付額：1,494,376円 泊：5区　交付額：239,178円	地域で設置している防犯等について、脱炭素等推進のためのLED化について支援を行なった。蛍光灯の2027年製造廃止のニュースあったこと、新設行政区の防犯灯設置に伴い、例年と比較して申請が多かった。	地域で設置している防犯等について、脱炭素等推進のためのLED化について支援を行なった。また、集落ごとの負担が偏らないよう、補助率の見直しを行った。今まで区管理の防犯灯を設置していなかった区からも申請があるなど、一定の成果があった。	まちづくり企画課
		集落活性化事業交付金 各区で実施する地域の活動、運営経費の支援を行なう。			B	B	実績：49区　交付額：3,185,631円 【内訳】 東郷：35区　交付額：2,186,719円 泊：14区　交付額：998,912円	実績：50区　交付額：4,179,166円 【内訳】 東郷：36区　交付額：2,902,269円 泊：14区　交付額：1,276,897円	新型コロナの影響による事業規模の縮小等も徐々に復活していく兆しがある中、アフターコロナ対策臨時交付金の交付（本年まで）、未申請区の区長との面談、申請働きかけ等を行った。	交付上限の見直しを行ったことで、前年よりも申請額が上昇した。今後は改定に伴い、どのような変化があったか、窓口対応時等でのヒアリングを行って成果を調査していく。	まちづくり企画課
		地域にぎわい創出事業 地域が実施する運動会、祭りなどの経費補助			B	B	実績：4地域　交付額：1,128,937円 【内訳】 東郷：3地域　交付額：704,937円 泊：1地域　交付額：424,000円	実績：5地域　交付額：1,231,482円 【内訳】 東郷：4地域　交付額：815,482円 泊：1地域　交付額：416,000円	地域が実施する運動会、祭りなどの経費を補助した。全5地域のうち、花見地域を除く4地域が補助金申請を行い、補助金交付を実施。	地域が実施する運動会、祭りなどの経費を補助した。全地域が補助金申請を行い、補助金交付を実施。	まちづくり企画課
		舎人地区多目的集会施設多目的ホールＬＥＤ照明改修事業 照明器具改修（ＬＥＤ化）									町民生活課
		空き家住宅改修事業 空き家バンク登録物件の所有者で、移住定住者を受け入れるための改修費用を補助		地域の居住環境の整備を図るとともに、移住定住を促進する	C	C	－	－	空き家バンク登録物件の所有者が改修費を負担するケースが少なく、需要が乏しいためR5年度をもって制度を廃止した。	空き家バンク登録物件の所有者が改修費を負担するケースが少なく、需要が乏しいためR5年度をもって制度を廃止した。	デジタル・みらい戦略課
		空き家利活用流通促進事業 空き家を所有、賃貸、購入する町内在住者（町内移住予定者を含む）に対し改修工事等に必要な経費を補助			A	C	実績：2件　※全町申請件数：3件	実績：0件　※全町申請件数：0件	空き家を所有、賃貸、購入する町内在住者（町内移住予定者を含む）に対し改修工事等に必要な経費を補助、定住を促進するとともに、地域を支える人材の呼び込みを図った。全町では実績3件で過疎地域の実績は東郷地域で2件であった。	制度利用の相談は1件あったものの、申請には至らなかった。定住促進、地域を支える人材の呼び込みを図るため、今後も周知に努める。	デジタル・みらい戦略課
		空き家対策支援事業			B	B	老朽危険空き家等の除却を支援した 実績：7件	老朽危険空き家等の除却を支援した 実績：6件（特定空家2件、早期除却4件）	老朽化した空き家に対して指導を行い、7件の空き家に対してその解体を支援した。 （R5）全体：5件　羽合：2件　東郷：2件　泊：1件 （R6）全体：9件　羽合：2件　東郷：6件　泊：1件	老朽化した空き家に対して指導を行い、6件の空き家に対してその解体を支援した。 （R6）全体：9件　羽合：2件　東郷：6件　泊：1件 （R7）全体：11件　羽合：5件　東郷：4件　泊：2件	建設水道課
	(3)その他	**地域活性化活動事業** 地域活性化のための地域おこし協力隊活動（再掲） 地域活性化のためのNPO法人活動支援			C	C		デジタル・みらい戦略課:空き家担当1名、イベント・情報発信担当1名	空き家の掘り起こしについては、区長や所有者の聞き取りなどの調査を進めている。多世代交流センター、総合相談センターについては、指定管理者とより緊密に連携しながら、利用促進を図っていく。	空き家担当1名が町内の空き家の掘り起こしやイベントを積極的に実施した。10月に最後の隊員が退任したため、今後は業務連携するまちづくり会社とより実効的な任用ができるよう調整しながら、新たな隊員の確保に努める。	デジタル・みらい戦略課
		小さな拠点施設整備事業 泊地域の住民生活を支える買い物及び交流拠点の整備工事 泊支所の耐震整備及び改修工事 （耐震補強設計、監理業務及び改修設計業務）			－	－	－	－	現状では、整備工事施設までの建設は行わない方針。	現状では、整備工事施設までの建設は行わない方針。	デジタル・みらい戦略課

		まちづくり創造事業 まちづくりを推進する団体の活動費を助成			B	B	【実績】 ・創造事業：2団体（東郷・泊各1団体） 交付額：345,189円 ・ステップ事業：1団体（東郷）　交付額：100,000円	【実績】 ・創造事業：2団体（うち、東郷１団体） 交付額：348,000円（うち、東郷200,000円） ・ステップ事業：０	令和6年度は本事業を利用する新規団体は0であり、昨年度から引き続き同じ団体への助成を行った。 来年度以降も制度を周知し新規団体増による地域活性化を目指したい。	令和７年度は引き続き東郷地域の団体を本事業により補助を行った。 来年度以降も制度を周知し新規団体増による地域活性化を目指したい。	**まちづくり企画課**
		ボランティア団体活動助成事業 ボランティア団体の活動費を助成			B	B	実績：12団体　交付額：540,292円 【内訳】 東郷：8団体　交付額：365,852円 泊：4団体　交付額：174,440円	実績：14団体　交付額：559,649円 【内訳】 東郷：6団体　交付額：314,383円 泊：6団体　交付額：239,165円	ボランティア団体の活動に対する補助を実施。新型コロナウイルスの影響により、多くの団体が活動を休止していると聞取り。一方、Ｒ６以降は活動を再開する意向の団体もあり、今後も活動を支援していく。	令和7年度は、新たに泊地域の１団体がボランティア団体として登録をされ、本事業による補助を開始した。羽合地域の団体も含め、毎年新たにボランティア団体登録をされる団体があり、引き続き団体の活動や制度周知を行い、住民による地域活性化を推進していきたい。	**まちづくり企画課**
		地域づくり推進事業 地域の新たな担い手育成、地域課題の解決等のためのセミナー等の開催や支援活動等の実施			B	B	【実績】 ・９集落（レークサイド、三通田、泊４、久見、泊５、泊６、松崎４、麻畑、レークタウン）に現在の活動状況を聞き取りし、集落活性化事業、自主防災組織運営事業の働きかけを行った。	【実績】 ・前年度の聞き取り調査内容から、過疎化が進む地域の自治会費負担割合が大きくなっている問題があった。負担軽減のため、過疎化が進地域を中心に集落づくり交付金の上限や補助率の見直しを行った。	各区の抱える課題解決のための一環として、集落活性化事業や自主防災組織運営事業の活動がない集落への聞き取りを行い、集落づくり総合交付金の活用を働きかけた。集落づくり総合交付金要綱改正により、令和７年度より、防犯灯設置等交付金と集落活性化事業交付金の助成要件の拡大を実施する。	聞き取り調査より、次世代の自治会役員不足が深刻化している地域が多くあった。自治会の規模が縮小しても運営に問題をきたさないよう、今後も区長はじめ自治会役員の負担軽減に向けた取り組みを行っていく。	**まちづくり企画課**

１１．地域文化の振興等（P92）

目標指数	**指標**	**算出根拠等**	**参考（R2）**	**実績**							**目標値（R7）**	担当課
				R3	**R4**	**R5**	**R6**	**R7**	**令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針**	**令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針**		
泊歴史民俗資料館への来館者数	実績値	（人）	92	26	123	212	163	191	年間来館者数は、163人となった。 長瀬高浜遺跡発見50周年の事業に合わせて展示解説などを行った。 小学校の学習活動の他、展示解説などのイベントを企画・実施するとともに収蔵場所の検討、整備を行い、来館者数の増加を図る。	年間来館者数は、191人となった。 小学校の学習活動の他、民具体験・展示解説などのイベントを企画・実施するとともに収蔵場所の検討、整備を行い、来館者数の増加を図る。	200	生涯学習・人権推進課
	達成度			13%	62%	106%	82%	96%				

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績		Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
							R6	R7			
１０．地域文化の振興等	(1)地域文化振興施設等地域文化振興施設	**泊歴史民俗資料館環境整備工事** 資料館の改修及び周辺環境整備収蔵庫整備	湯梨浜町		B	B	R6入館者実績：163人 資料館の管理運営を実施	R7入館者実績：191人 資料館の管理運営を実施	展示品の解説会や無料開放などを行った。 引き続き、施設の維持管理と集客に向けたイベントなどを実施していく。	展示品の解説や民具の体験、無料開放などを行った。 引き続き、施設の維持管理と集客に向けたイベントなどを実施していく。	**生涯学習・人権推進課**
		湯梨浜町さくら工芸品工房整備事業 老朽化等による施設・整備の改修・更新			A	A	【実績】 ・雨漏り補修工事 ・エアコン増設工事	【実績】 ・屋上防水改修工事 ・エアコン取替工事	雨漏り補修工事とエアコン増設工事を行った。 R７年度は、屋上の防水工事を行う予定。	屋上防水改修工事(西側)と共用会議室エアコン取替工事を行った。 R８年度は、屋上防水改修工事(東側)を行う予定。	**まちづくり企画課**
	(3)その他	**町内遺跡発掘調査事業** 町内遺跡の発掘調査等			B		学術調査委員会　1回 資料調査・内容確認	実施なし	総合調査報告書の作成において、新たな資料が確認されたため、内容の確認等を行い、R7.3に発行した。	実施なし	**生涯学習・人権推進課**

１２．再生可能エネルギーの利用の推進（P94）

目標指数	指標	算出根拠等	参考（R2）	実績 R3	実績 R4	実績 R5	実績 R6	実績 R7	令和6年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	令和7年度末時点達成状況及び効果、今後の方針	目標値（R7）	担当課
太陽光発電システム等設置事業補助申請件数（泊地域）	実績値	（件数）	9	1	0	0	1	2	目標18件に対し、1件の補助を行った。町広報誌等により、制度周知を行った。引き続き制度周知を図る。	目標18件に対し、2件の補助を行った。町広報誌等により、制度周知を行った。引き続き制度周知を図る。	18	町民生活課
	実績値（累計）	累計件数		1	1	1	2	4				
	達成度		H28～R2合計	6%	6%	6%	11%	22%			R3～R7合計	
太陽光発電システム等設置事業補助申請件数（東郷地域）	実績値	（件数）	22		2	6	4	5	目標44件に対し、4件の補助を行った。町広報誌等により、制度周知を行った。引き続き制度周知を図る。	目標44件に対し、5件の補助を行った。町広報誌等により、制度周知を行った。引き続き制度周知を図る。	44	町民生活課
	実績値（累計）	累計件数		0	2	8	12	17				
	達成度		H28～R2合計	0%	5%	18%	27%	39%			R3～R7合計	

事業計画（令和３年度～令和７年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事　業　内　容	実施主体	備　考	Ｒ６評価	Ｒ７評価	実績 R6	実績 R7	Ｒ６評価の理由及び対策・今後の取組	Ｒ７評価の理由及び対策・今後の取組	担当課
１１．再生可能エネルギーの利用促進	(2)過疎地域持続的発展特別事業 再生可能エネルギー利用	太陽光発電システム等設置事業	湯梨浜町	脱炭素社会の推進に寄与する	B	B	家庭等で太陽光発電システム等の設置した者に設置費用の一部を助成した。 実績：5件（事業費：2,025千円） ※全町申請件数：21件	家庭等で太陽光発電システム等の設置した者に設置費用の一部を助成した。 実績：7件（事業費：1,505千円） ※全町申請件数：23件	再生可能エネルギーの推進のため、太陽光発電システム及び蓄電池の設置に対して補助を行った。補助については、主に新築世帯の補助が多い傾向にあるので、他制度を利用した新築時における、制度紹介等の広報を実施していく。	再生可能エネルギーの推進のため、太陽光発電システム及び蓄電池の設置に対して補助を行った。補助については、主に新築世帯の補助が多い傾向にあるので、他制度を利用した新築時における、制度紹介等の広報を実施していく。	町民生活課